

「津市地域福祉計画」策定に
あたってのアンケート調査結果

目 次

調査の概要	
1．調査の目的	1
2．調査の対象	1
3．実施方法と期間	1
4．回収状況	1
5．数値の取扱い	2
調査結果の概要	
.....	3
調査結果	
1．回答者の状況	6
2．調査結果	7
（1）地域での住みやすさ	7
（2）近所付き合い	12
（3）日常生活での助け合い	16
（4）災害時における助け合い	28
（5）地域活動について	34
（6）ボランティア活動の状況	38
（7）福祉に対する考え	43
（8）社会福祉協議会について	60
（9）IT情報について	68
（10）これからの津市について	70

調査の概要

1. 調査の目的

少子高齢化が急速に進む中で、核家族化の進行、地域意識の希薄化が叫ばれ、家庭や地域で支え合う力が弱まりつつあります。また、高齢者のみの世帯とりわけ、ひとり暮らしの高齢者の増加や障がいのある方が増加する一方で、ひきこもり、子育て家庭の孤立、児童虐待の増加など新しい社会問題が増加しています。このような中で、市民の生活ニーズは多様化、増大化しており、従来の公的なサービスのみでは対応できなくなってきました。

こうした背景の中で、市民の互いの助け合いや支え合いの支援と公的なサービスの充実を両輪とした地域福祉の向上が必要となっています。また、サービスの提供のあり方についても、より身近な地域で、より柔軟なサービスの提供が求められています。

そこで、このアンケート調査は、多様化する個人のニーズに対して地域における総合的な支援体制を確立するとともに、住民自身の積極的な参加による福祉の文化を創造することをめざして策定する地域福祉計画の基礎資料とするため、地域住民の現状、意向及び要望を把握することを目的とします。

2. 調査の対象

市内在住の18歳以上の市民のうち無作為抽出した3,000人

抽出方法：層化2段無作為抽出

3. 実施方法と期間

実施方法： 郵送による配布・回収

実施期間： 平成20年3月3日～3月13日

4. 回収状況

配布数： 3,000件

回収数： 1,339件

回収率： 44.6%

5 . 数値の取扱い

回答の比率は、その設問の有効回答数を基数として算出しました。したがって、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えます。

回答率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しました。そのため、単数回答であっても、丸めの誤差により合計が100.0%とならない場合があります。

有効回答数が10件未満のものについては、傾向を判断することは困難であるため、コメントを記載していません。

調査結果の概要

(1) 地域での住みやすさ

住みやすさについては、約 8 割が住みやすいと感じている中で、30 歳代、40 歳代では「住みやすい」と回答している人の割合が低く、子育て期における満足度の低さが課題となっています。

周辺環境の満足度をみると、障がい者の生活環境、移動手段、防災体制・組織についての満足度が低くなっています。特に地域的な違いが大きく、移動手段については、芸濃地域、美里地域、安濃地域、香良洲地域、美杉地域で低く、これらの地域における移動手段の確保が課題となっています。また、美杉地域においては、出産環境や通勤・通学、日常の買い物の利便性に対しても満足度が低くなっています。

(2) 近所付き合い

近所との付き合いについてみると、あいさつ程度の付き合いをしている人は 9 割を超えている一方、日頃から助け合っている人が 2 割を下回っており、地域での助け合いを推進していく上での課題となっています。年齢別にみると、年齢が上がるほど近所付き合いが顕著になる傾向はみられますが、反面、若年層における近所付き合いの希薄化が懸念されます。

地域別にみると、美杉地域では日頃から助け合っている人の割合が 5 割を超えており、住みやすさでの満足度は他の地域に比べ低いものの地域での助け合いの環境は形成されていることがわかります。

今後の近所付き合いについてみると、「今のままでよい」が約 8 割と回答しており、より地域の助け合いを広げていく上で課題となっています。

(3) 日常生活での助け合い

近所の子どもや高齢者への接し方についてみると、主体的に関わりを持つべきと思う人が約 8 割となっており、特に 30 歳代、40 歳代で主体的に関わりを持つべきと思う人の割合が高い傾向がみられました。

毎日の暮らしの中での困っていることや不安については、将来の老後に関することに不安を感じている人が多い一方で、70 歳以上では「自分の健康に関すること」の割合が高くなっており、介護予防に向けた健康づくりの充実が求められています。

こうした困っていることや不安の相談相手を見ると、「家族」が約 9 割となっている一方、「相談できる人がいない」、「相談したくない」という回答がわずかながらあります。こうした人が安心して相談できる環境づくりが必要です。

日常生活が不自由になったときに地域でしてもらいたいことをみると、「安否確認の声かけ」を求める人が多くっており、地域の見守りが重要となっています。

地域生活で重要なことについては、「地域住民がお互いにすすんで協力し、住みやすくするよう心がける」と回答した人が多く、地域の助け合いの重要性を認識している人が多いことがうかがえます。

(4) 災害時における助け合い

災害時における助け合いを行う上で必要なことをみると、「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」が大切と思う人が多く、日頃からの近所付き合いが大切なことが認識されています。年齢別でみると、「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」の割合については年齢が上がるほど高くなる傾向がみられます。

自然災害が間近で起きることが予想されたときの優先することについては「家族で話し合いをし、自力による対策を練る」と回答した人が多い一方で、年齢が高い人では、「家族で話し合いをし、自力による対策を練る」の割合が低く、この要因として、高齢者においては高齢者のみ世帯が多いことなどが推測されます。

被災後の生活で頼りにする人をみると、「家族」が8割以上となっています。

(5) 地域活動について

地域活動への参加状況をみると、約7割は参加しており、子どもがいる人で高くなっており、子どもが地域活動への参加のきっかけになっていることがうかがわれます。

地域活動に参加している人のうち、ほどほどに参加している人が約6割であり、自治会の活動が中心となっています。以前は参加していたが、現在は参加していない人のうち、勤務などの都合から参加していない人が約3割となっています。

(6) ボランティア活動の状況

ボランティア・NPO活動をしている人は、1割未満であり、活動の内容は「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が多くなっています。また、おこなってみたいボランティアは「自然や環境保護に関わる活動」が多くなっています。

ボランティア活動を進めていく上で必要な条件は、「自分が健康であること」を挙げる人が約8割となっており、健康であることが前提という意識が強くなっています。また、30歳代、40歳代では時間的・経済的ゆとりや家族・職場の理解が必要という意見が多くなっています。

(7) 福祉に対する考え

福祉についての関心度をみると、子育てや児童の健全育成、高齢者の健康や福祉、障がいのある方の健康や福祉、健康づくりの各々について約7割～8割の高い関心度となっています。

福祉サービスに関する情報の入手手段については、市の広報紙から情報を入手している人が多くなっています。一方、30歳未満ではインターネットによる入手が比較的多く、今後、紙媒体のみでなく、ITを活用した情報提供の充実も求められます。

福祉に関する考え方をみると、公助と共助の協働の考え方の人が多くなっている中で、30歳代以上では年齢が上がるほど自助的な考え方の人が多くなる傾向がみられます。自分のことは自分で、という考え方が強い傾向がみられる高齢者が、支援を求めやすくするための啓発が必要と言えます。

また、福祉サービスの充実に関しては、サービスの充実を求めるが負担は増やしたくない人が約7割となっています。年齢別にみると、40歳代で負担が増えてもサービスの充実を望む人が約2割と他の年代に比べて高くなっています。

地域での相談支援の中核となっている民生委員・児童委員制度の周知度をみると、約6割の周知状況であり、助けてくれる人、相談に乗ってくれる人が身近にいることを一層周知していくことが必要です。

住みよいまちづくりのために取り組んでいきたいことをみると、「健康づくりや生きがい活動」、「高齢者や障がいのある方への支援」などに取り組んでいきたい人が多くなっています。

地域の支え合い活動の中で、個人情報保護との協調が課題となっていますが、個人情報保護重視の考えが3割を越えています。一方、近所付き合いに必要な程度の情報の共有に対しては約3割が賛成と回答しています。

(8) 社会福祉協議会について

津市社会福祉協議会の周知度をみると、約4割の周知状況となっており、このうち、知っている内容は、広報誌(つ社協だより)の発行の周知度が高くなっています。

社会福祉協議会に望む事業については、介護予防事業に対する要望が高くなっており、加齢による身体機能の低下に対する支援などを強く望まれています。

一方、地区社会福祉協議会については約2割の周知状況であり、一層の周知が求められます。

(9) IT情報について

インターネットの利用状況は、全体では5割に満たない状況ですが、50歳未満では7割以上の利用状況となっています。インターネットを利用している人のうち、情報源としてメールでの福祉情報提供を希望する人は約4割となっており、今後の検討課題となっています。

(10) これからの津市について

これからの津市に必要なことをみると、「健康や生きがいづくりへの支援」が大切だと思う人が多くなっています。また、高齢者が社会参加しやすくするために必要なことについてみると、「地域の人の見守りや助け合い」が大切だと思う人が多く、地域での助け合いが重要となっています。

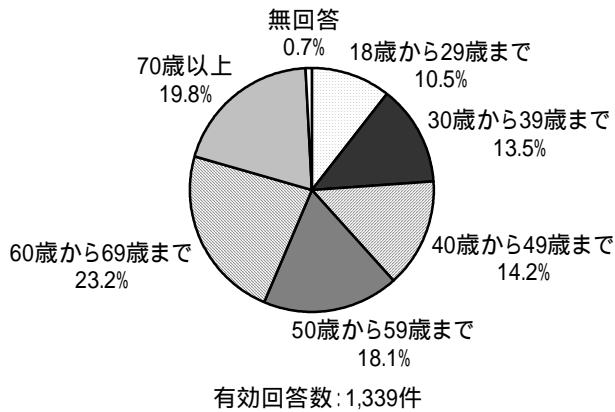
障がいのある方が社会参加しやすくするために必要なことについてみると、「障がいに対する理解」が大切だと思う人が多く、互いの理解が重要となっています。

子育てについて地域で取り組んでほしいことをみると、「地域の子どもへの見守りと声かけ」、「子どもの安全のための地域のパトロール」、「子ども同士が遊べる機会の充実」が大切だと思う人が多く、地域での見守りが重要となっています。

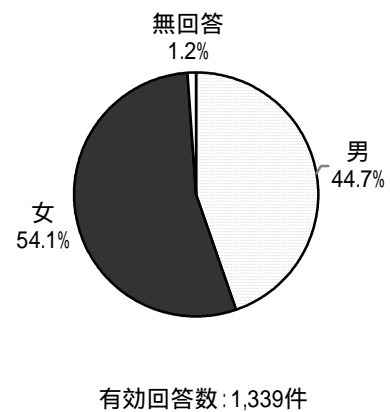
調査結果

1. 回答者の状況

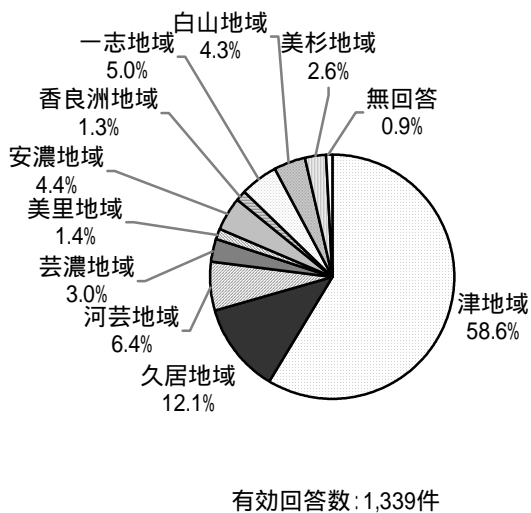
【年齢】



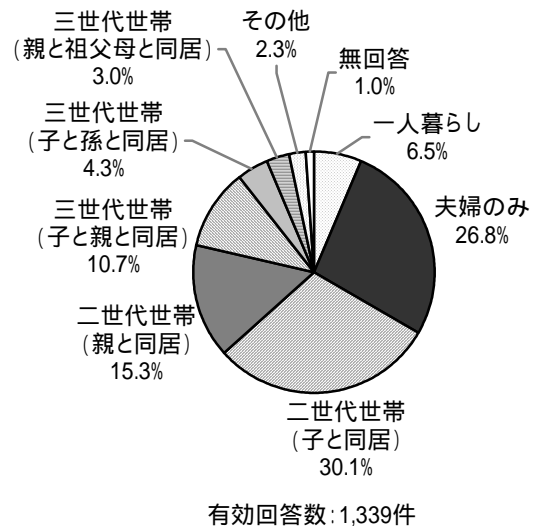
【性別】



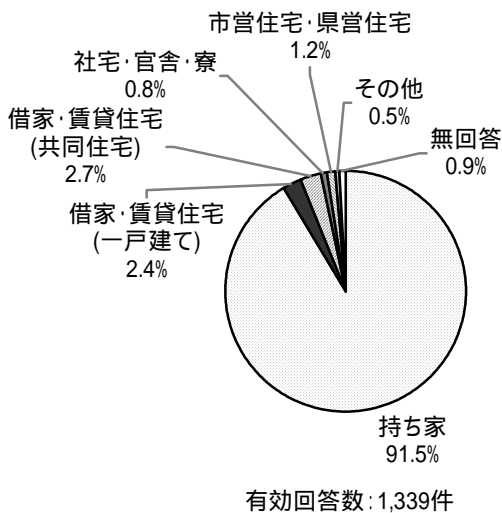
【地域】



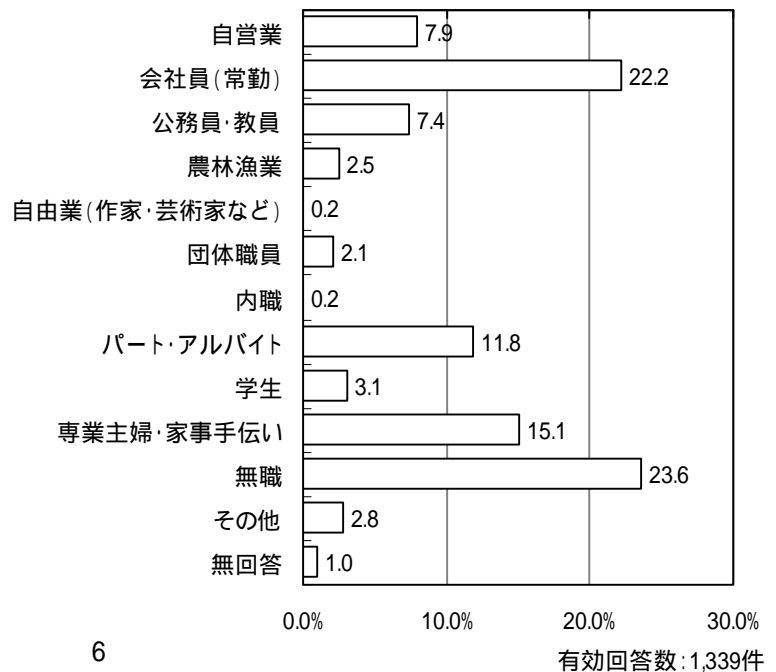
【家族構成】



【住まい】



【職業】



2. 調査結果

(1) 地域での住みやすさ

問7 あなたは現在住んでいる地域を住みやすいと感じていますか。(○は1つ)

住みやすいと感じている人は約8割

30歳代、40歳代で「住みやすい」と回答している人の割合が低い

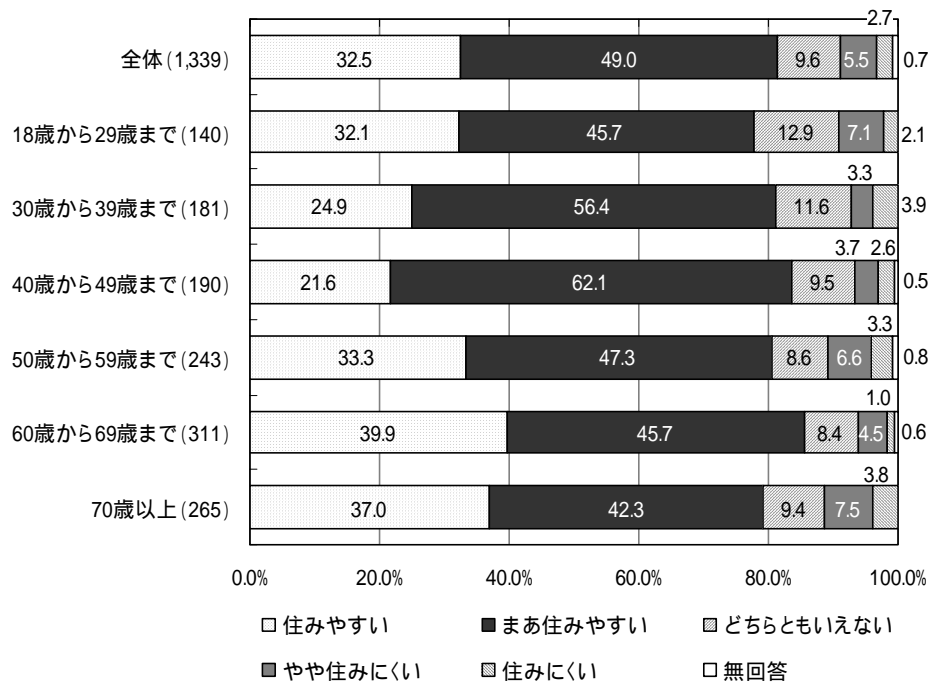
住みやすさについての感じ方をみると、「住みやすい」が32.5%、「まあ住みやすい」が49.0%であり、住みやすいと感じている人の割合は、81.5%となっています。

年齢別でみると、「住みやすい」と「まあ住みやすい」を合わせた住みやすいと感じている人の割合は年齢による差異は少ない結果となっていますが、「住みやすい」と回答した人の割合は、30歳代、40歳代で低くなっています。

地域別でみると、「住みやすい」と「まあ住みやすい」を合わせた住みやすいと感じている人の割合は、津地域、久居地域、河芸地域では高く8割を超えていますが、安濃地域や美杉地域で低くなっています。

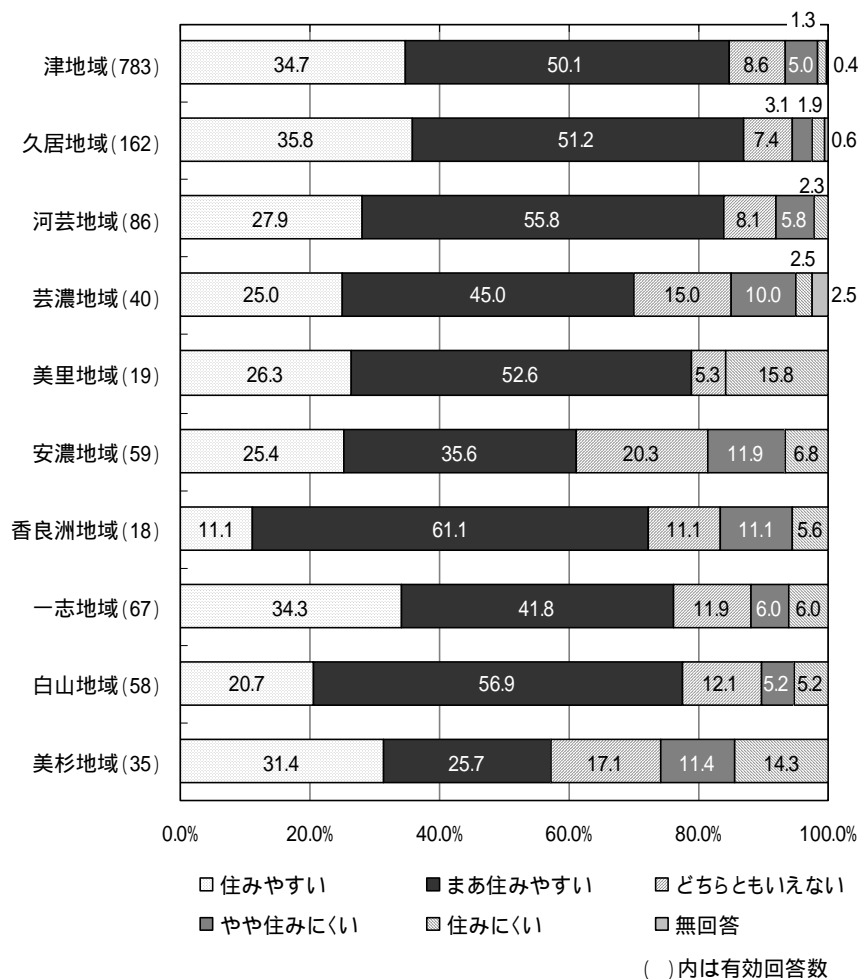
家族構成別でみると、親と祖父母と同居している三世代の人で住みやすいと感じている人の割合が低くなっています。

【年齢】

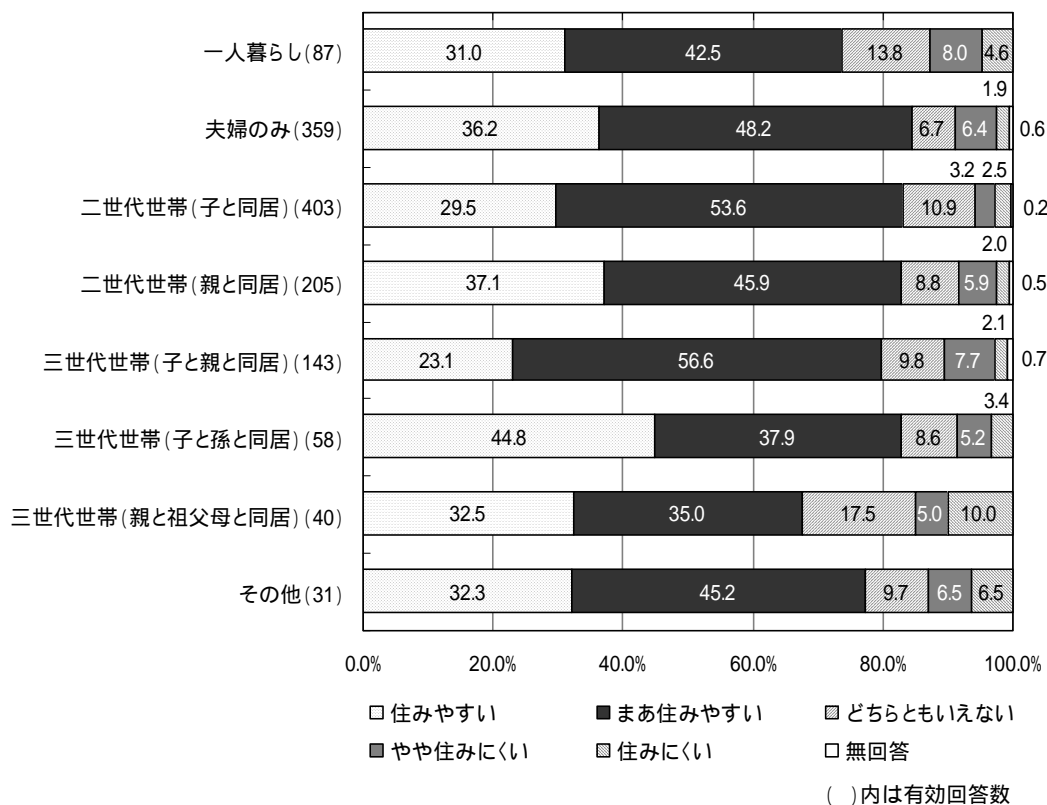


()内は有効回答数

【居住地】



【家族構成】



問8 あなたの周りの環境などについておたずねします。(それぞれ1つに○)

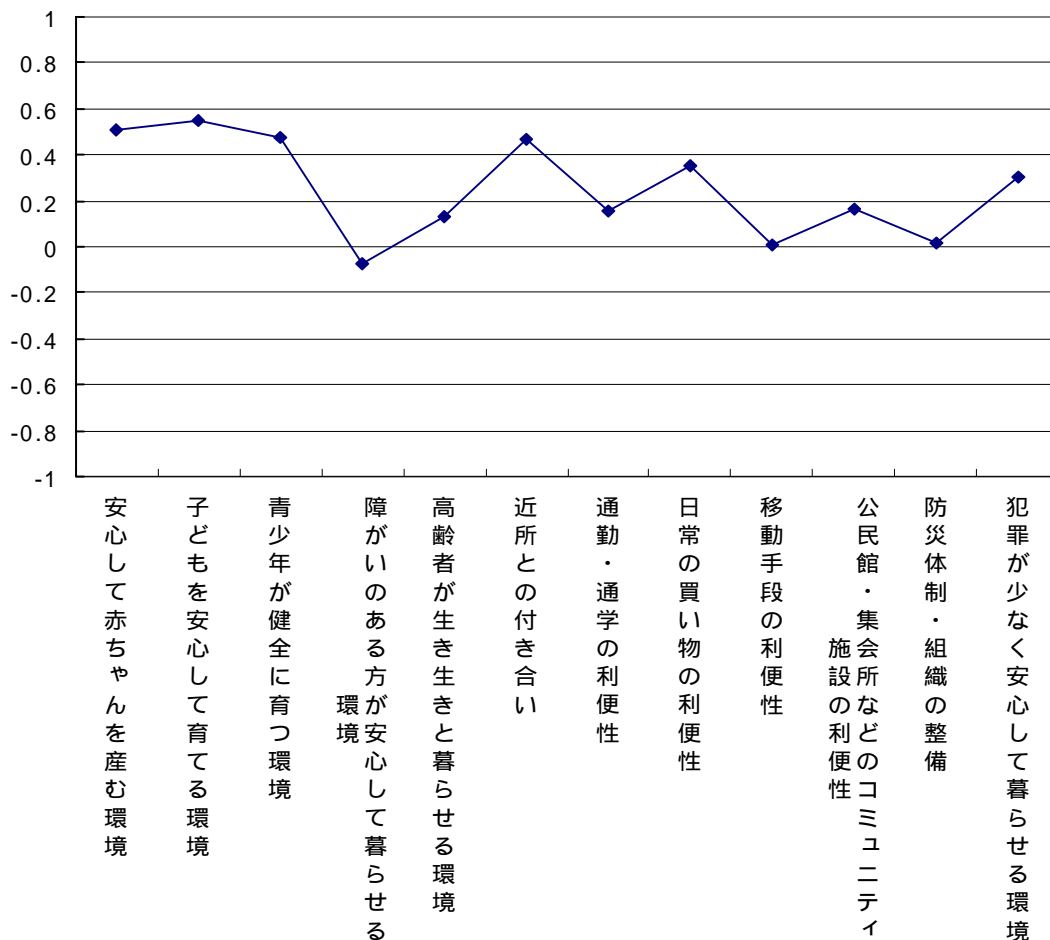
障がい者の生活環境、移動手段、防災体制・組織についての満足度が低い

周辺環境の満足度をみると、「安心して赤ちゃんを産む環境」、「子どもを安心して育てる環境」、「青少年が健全に育つ環境」、「近所との付き合い」については高い満足度となっていますが、「障がいのある方が安心して暮らせる環境」や「移動手段の利便性」、「防災体制・組織の整備」については比較的低い満足度となっています。

年齢別でみると、50歳未満で「移動手段の利便性」の満足度が低くなっています。また、「障がいのある方が安心して暮らせる環境」、「防災体制・組織の整備」は30歳から59歳で満足度が低くなっています。

居住地別でみると、美杉地域では「通勤・通学の利便性」、「移動手段の利便性」、「日常の買い物の利便性」及び「安心して赤ちゃんを産む環境」が低い満足度となっています。また、「移動手段の利便性」については、芸濃地域、美里地域、安濃地域、香良洲地域、美杉地域で特に満足度が低くなっています。

家族構成別でみると、「移動手段の利便性」は親と祖父母と同居している三世代の人で低くなっています。



以下の評価点に基づく平均値で比較しました。

満足・・・2点、ほぼ満足・・・1点、どちらともいえない・・・0点、やや不満・・・-1点、不満・・・-2点

【年齢】

	安心して赤ちゃんを産む環境	子どもを安心して育てる環境	青少年が健全に育つ環境	障がいのある方が安心して暮らせる環境	高齢者が生き生きと暮らせる環境	近所との付き合い	通勤・通学の利便性	日常の買い物利便性	移動手段の利便性	公民館・集会所などのコミュニティ施設の利便性	防災体制・組織の整備	犯罪が少なく安心して暮らせる環境
全体	0.506	0.549	0.472	-0.077	0.131	0.466	0.157	0.351	0.007	0.166	0.018	0.306
18歳から29歳まで	0.478	0.528	0.522	-0.072	0.250	0.408	0.057	0.366	-0.100	0.064	0.200	0.472
30歳から39歳まで	0.309	0.281	0.281	-0.204	0.027	0.260	0.043	0.393	-0.149	0.006	-0.122	0.016
40歳から49歳まで	0.438	0.401	0.410	-0.306	-0.035	0.383	-0.021	0.310	-0.200	0.100	-0.084	0.184
50歳から59歳まで	0.498	0.575	0.485	-0.148	0.021	0.359	0.095	0.316	0.042	0.028	-0.089	0.317
60歳から69歳まで	0.705	0.741	0.563	0.128	0.293	0.624	0.327	0.482	0.181	0.379	0.093	0.394
70歳以上	0.489	0.603	0.506	-0.014	0.178	0.611	0.263	0.226	0.084	0.245	0.094	0.396

【居住地】

	安心して赤ちゃんを産む環境	子どもを安心して育てる環境	青少年が健全に育つ環境	障がいのある方が安心して暮らせる環境	高齢者が生き生きと暮らせる環境	近所との付き合い	通勤・通学の利便性	日常の買い物利便性	移動手段の利便性	公民館・集会所などのコミュニティ施設の利便性	防災体制・組織の整備	犯罪が少なく安心して暮らせる環境
全体	0.506	0.549	0.472	-0.077	0.131	0.466	0.157	0.351	0.007	0.166	0.018	0.306
津地域	0.633	0.584	0.455	-0.053	0.110	0.434	0.416	0.531	0.187	0.132	0.011	0.232
久居地域	0.593	0.647	0.549	0.057	0.315	0.531	0.203	0.556	0.128	0.341	0.111	0.359
河芸地域	0.325	0.476	0.373	-0.058	0.209	0.384	0.383	0.570	0.222	0.242	0.011	0.233
芸濃地域	0.275	0.500	0.575	-0.175	0.050	0.525	-0.900	-0.300	-0.850	-0.025	-0.175	0.475
美里地域	0.316	0.631	0.790	-0.106	0.421	0.684	-0.895	-0.999	-0.841	0.212	0.157	0.526
安濃地域	0.322	0.559	0.475	-0.254	0.085	0.373	-0.694	-0.473	-0.796	0.085	-0.102	0.424
香良洲地域	0.333	0.333	0.333	-0.056	0.222	0.222	-1.000	0.111	-0.667	0.389	0.445	0.055
一志地域	0.446	0.551	0.567	-0.089	0.164	0.611	-0.059	0.165	-0.164	0.269	0.089	0.493
白山地域	0.190	0.536	0.552	-0.224	0.034	0.449	-0.397	-0.071	-0.293	0.103	0.053	0.587
美杉地域	-0.772	-0.285	0.286	-0.543	-0.285	0.886	-1.257	-1.084	-1.087	0.114	-0.256	0.800

【家族構成】

	環境 安心して赤ちゃんを産む 環境	子どもを安心して育てる 環境	青少年が健全に育つ環境	障がいのある方が安心して暮らせる環境	高齢者が生き生きと暮らせる環境	近所との付き合い	通勤・通学の利便性	日常の買い物物の利便性	移動手段の利便性	公民館・集会所などのコミュニティ施設の利便性	防災体制・組織の整備	犯罪が少なく安心して暮らせる環境
全体	0.506	0.549	0.472	-0.077	0.131	0.466	0.157	0.351	0.007	0.166	0.018	0.306
一人暮らし	0.414	0.563	0.494	-0.058	-0.046	0.403	0.334	0.310	0.034	0.230	0.148	0.447
夫婦のみ	0.482	0.572	0.512	-0.047	0.169	0.471	0.161	0.276	0.019	0.187	-0.010	0.333
二世帯世帯 (子と同居)	0.570	0.531	0.411	-0.122	0.092	0.423	0.166	0.454	0.063	0.169	-0.018	0.206
二世帯世帯 (親と同居)	0.390	0.566	0.507	0.011	0.160	0.497	0.287	0.415	0.033	0.195	0.171	0.404
三世帯世帯 (子と親と同居)	0.539	0.497	0.420	-0.224	0.084	0.448	-0.091	0.217	-0.189	0.091	-0.077	0.224
三世帯世帯 (子と孫と同居)	0.586	0.674	0.570	0.052	0.293	0.742	0.173	0.329	-0.033	0.155	-0.052	0.311
三世帯世帯(親と 祖父母と同居)	0.600	0.450	0.600	-0.175	0.350	0.550	-0.050	0.250	-0.225	0.100	0.050	0.625
その他	0.613	0.516	0.356	0.032	0.290	0.387	0.034	0.452	0.128	0.065	-0.162	0.161

以下の評価点に基づく平均値で比較しました。

- 満足・・・・・・・・・・ 2点
- ほぼ満足・・・・・・・・ 1点
- どちらともいえない・・ 0点
- やや不満・・・・・・・・ - 1点
- 不満・・・・・・・・・・ - 2点

(2) 近所付き合い

問9 近所の人とは、どの程度付き合いをしていますか。(○は1つ)

9割以上の人があいさつ程度の付き合いをしている

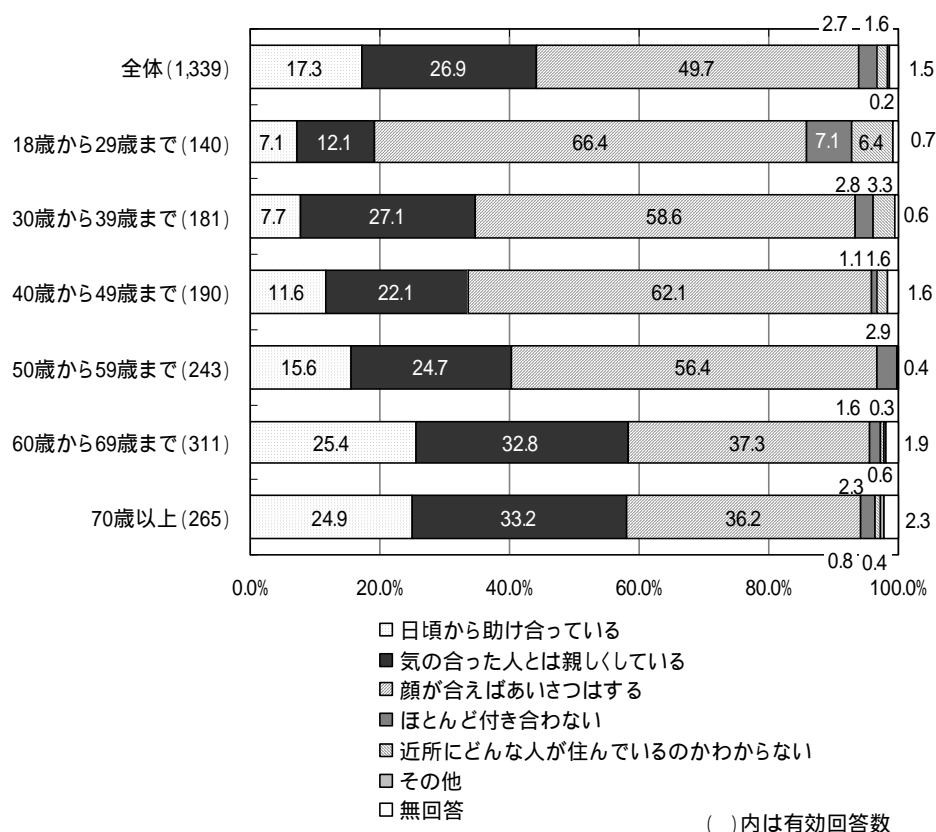
年齢が上がるほど近所付き合いが顕著

近所付き合いの程度をみると、「顔が合えばあいさつはする」の割合が49.7%と最も高くなっています。次いで「気の合った人とは親しくしている」が26.9%、「日頃から助け合っている」が17.3%となっており、あいさつ程度の付き合いをしている人は93.9%となっています。

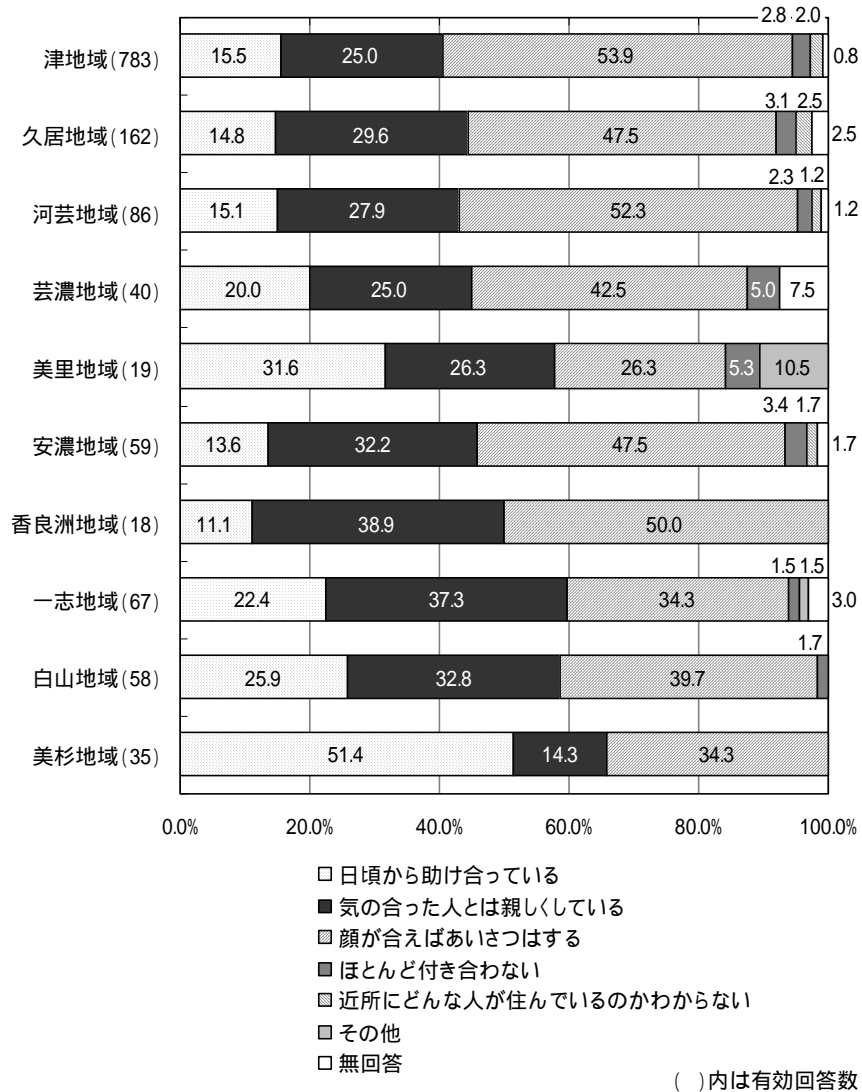
年齢別にみると、年齢が上がるほど「日頃から助け合っている」が高くなる傾向にあります。

居住地別でみると、美杉地域では、「日頃から助け合っている」の割合が高く51.4%となっています。

【年齢】



【居住地】

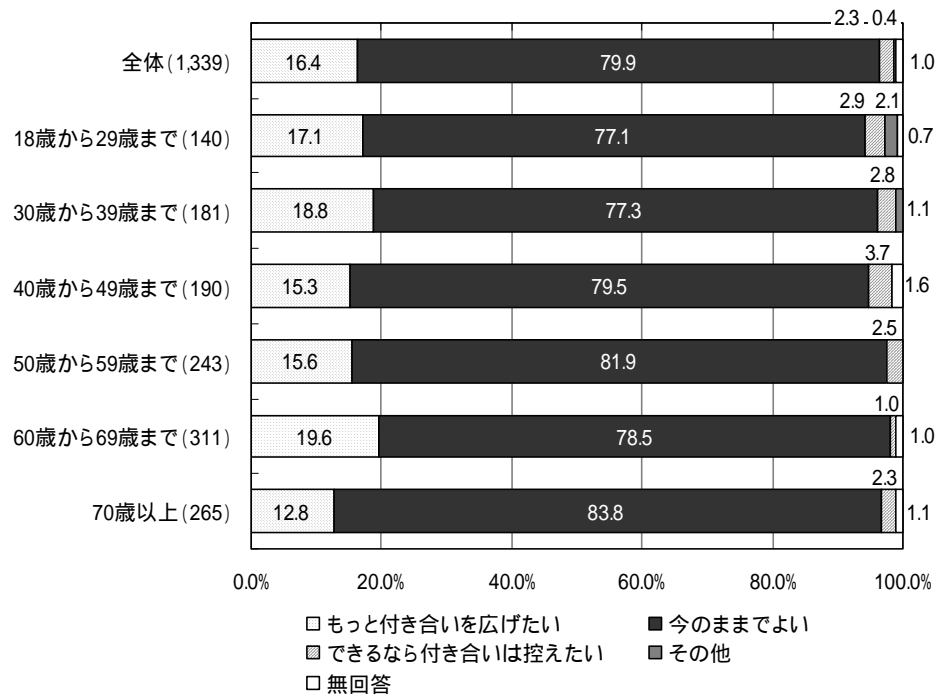


問10 近所の人とは、今後どの程度の付き合いをしていきたいと思いますか。(○は1つ)

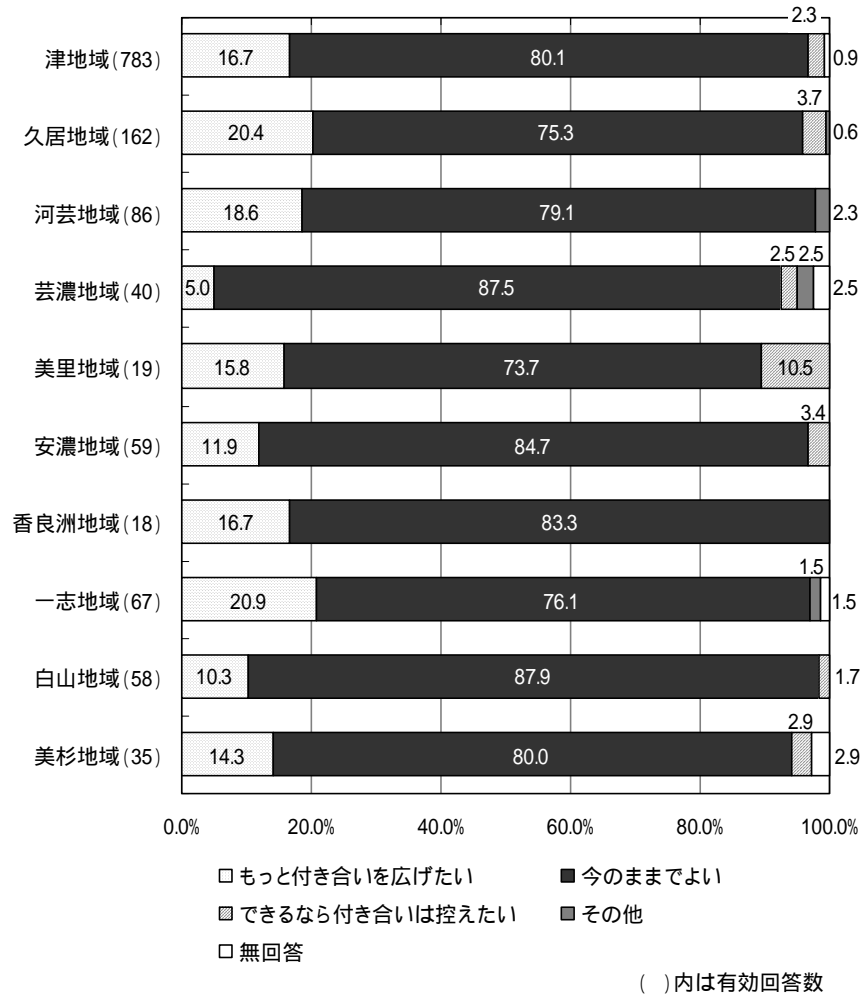
今後の近所付き合いについて「今のままでよい」と思う人が約8割
 今後の近所付き合いをみると、「今のままでよい」が79.9%と最も高くなっています。「もっと
 付き合いを広げたい」は16.4%となっています。

年齢別、居住地別でみると、大きな差異はみられません。

【年齢】



【居住地】



(3) 日常生活での助け合い

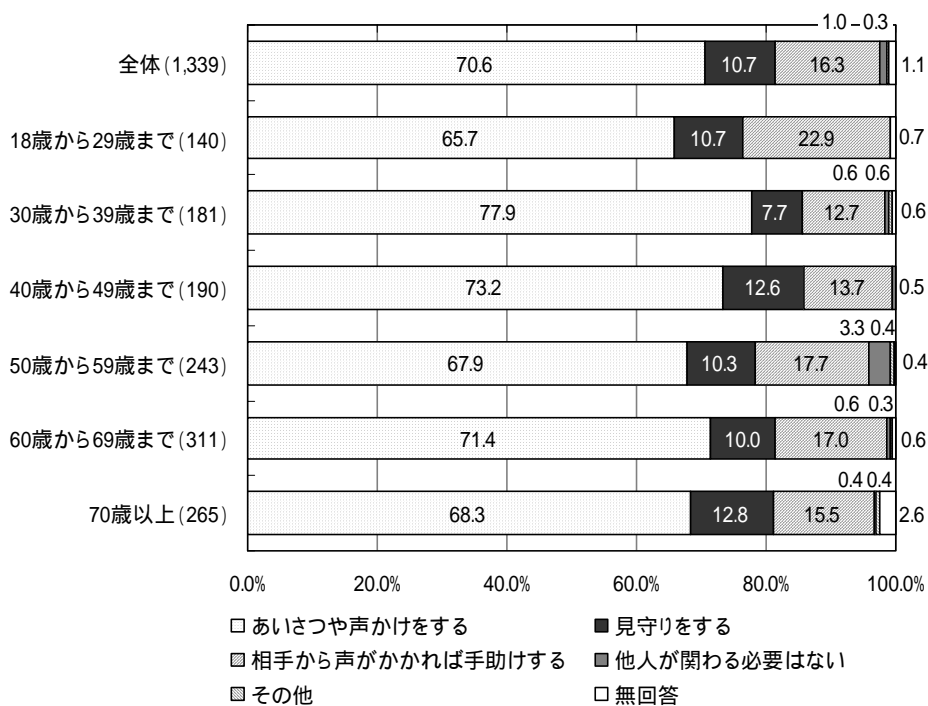
問11 近所の子どもや高齢者にどのように接したらよいと思いますか。(○は1つ)

近所の子どもや高齢者への接し方について主体的に関わりを持つべきと思う人が約8割
 30歳代、40歳代で主体的に関わりを持つべきと思う人の割合が高い
 近所の子どもや高齢者への接し方をみると、「あいさつや声かけをする」が70.6%と最も高く、
 「見守りをする」が10.7%となっており、主体的に関わりを持つべきと思う人が81.3%となっ
 ています。

年齢別でみると、30歳代、40歳代で主体的に関わりを持つべきと思う人の割合が高くなって
 います。

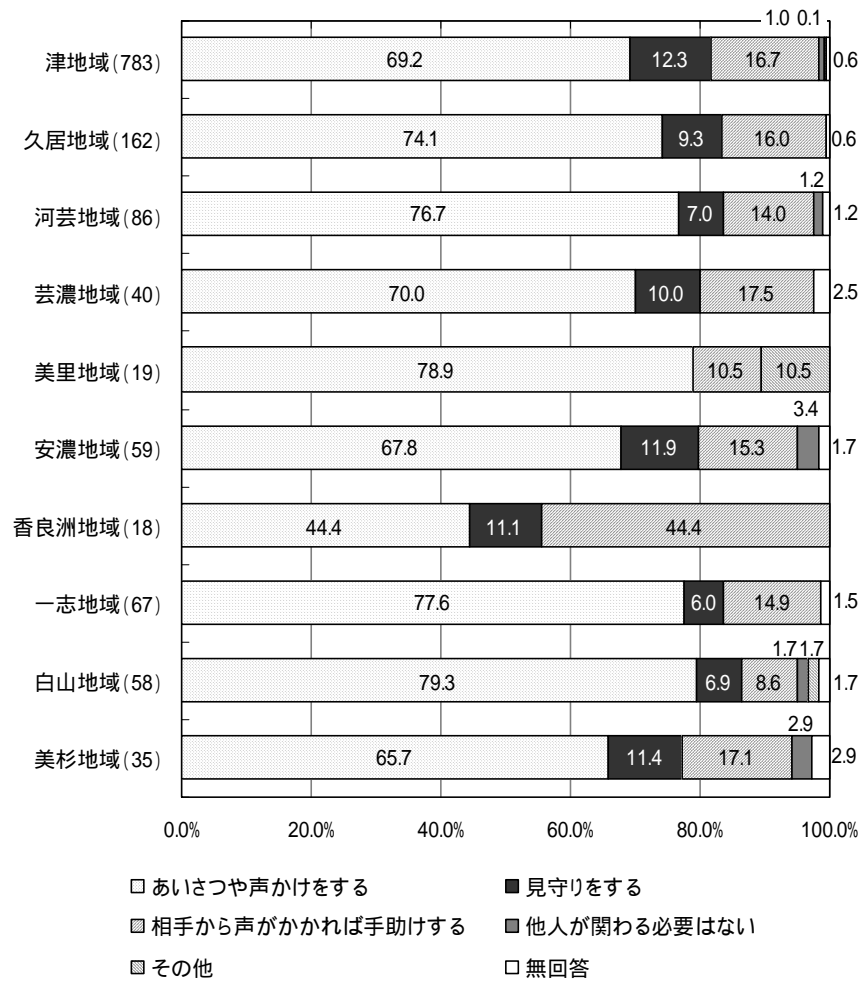
居住地別でみると、香良洲地域で主体的に関わりを持つべきと思う人の割合が低く6割を下回
 っています。

【年齢】



()内は有効回答数

【居住地】



()内は有効回答数

問12 あなたは、毎日の暮らしの中で、どのようなことで困ったり不安を感じたりしていますか。
(○は3つまで)

将来の老後に関することに不安を感じている人が多い

70歳以上では「自分の健康に関すること」の割合が高い

毎日の暮らしの中で困ったり不安に感じることをみると、「将来、老後に関すること」の割合が51.0%と最も高くなっています。次いで「自分の健康に関すること」が37.1%、「家族の健康に関すること」が35.6%となっています。

年齢別でみると、70歳以上では「自分の健康に関すること」が高く60.0%となっています。他の年代では「将来、老後に関すること」の割合が高く、特に50歳代では65.0%となっています。

居住地別でみると、芸濃地域では「将来、老後に関すること」の割合が他の地域に比べて高くなっています。また、香良洲地域では「災害に関すること」が高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	自分の健康に関すること	家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	近所付き合いに関すること	将来、老後に関すること	住まいに関すること	収入や家計に関すること	子どもに関すること	災害に関すること	特にない	その他	無回答
全体	1,339	37.1	35.6	25.7	11.9	3.4	51.0	5.4	25.2	16.5	27.0	5.7	1.0	2.1
18歳から29歳まで	140	21.4	27.1	7.9	31.4	1.4	37.9	6.4	37.1	15.0	25.7	12.1	0.7	2.9
30歳から39歳まで	181	17.1	31.5	12.7	19.9	4.4	40.3	10.5	40.9	44.2	26.0	2.8	1.7	1.7
40歳から49歳まで	190	23.2	27.4	22.6	16.3	2.1	51.6	3.7	33.2	33.7	31.1	4.7	2.1	2.1
50歳から59歳まで	243	37.0	38.3	30.0	12.3	4.1	65.0	5.3	24.7	10.7	25.5	4.5	0.8	1.2
60歳から69歳まで	311	45.0	40.5	29.6	4.5	3.2	57.2	4.5	18.6	6.8	26.4	7.4	1.0	1.9
70歳以上	265	60.0	41.1	38.1	1.5	3.4	45.3	3.8	10.6	3.4	27.5	4.2	0.4	1.9

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	自分の健康に関すること	家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	近所付き合いに関すること	将来、老後に関すること	住まいに関すること	収入や家計に関すること	子どもに関すること	災害に関すること	特にない	その他	無回答
全体	1,339	37.1	35.6	25.7	11.9	3.4	51.0	5.4	25.2	16.5	27.0	5.7	1.0	2.1
津地域	783	37.0	34.5	25.9	10.2	2.9	51.5	6.3	25.9	16.0	29.2	6.0	0.9	1.7
久居地域	162	34.6	40.7	23.5	16.7	3.7	47.5	4.9	20.4	19.1	26.5	6.8	1.2	1.2
河芸地域	86	41.9	38.4	29.1	12.8	4.7	50.0	3.5	27.9	20.9	30.2	1.2	2.3	2.3
芸濃地域	40	32.5	32.5	37.5	7.5	0.0	67.5	0.0	30.0	20.0	20.0	2.5	0.0	2.5
美里地域	19	36.8	21.1	36.8	5.3	10.5	52.6	10.5	26.3	21.1	31.6	10.5	0.0	0.0
安濃地域	59	37.3	39.0	20.3	16.9	3.4	55.9	5.1	28.8	11.9	18.6	6.8	0.0	1.7
香良洲地域	18	27.8	38.9	27.8	11.1	0.0	33.3	11.1	27.8	11.1	44.4	0.0	0.0	5.6
一志地域	67	46.3	35.8	19.4	14.9	7.5	41.8	1.5	26.9	16.4	16.4	7.5	1.5	4.5
白山地域	58	36.2	34.5	31.0	8.6	5.2	55.2	3.4	17.2	8.6	17.2	6.9	1.7	3.4
美杉地域	35	34.3	40.0	17.1	20.0	0.0	60.0	5.7	22.9	17.1	22.9	2.9	2.9	0.0

問13 あなたは、毎日の暮らしの中で、困ったとき、誰に相談していますか。(○は3つまで)

相談相手は「家族」が約9割

年齢が若くなるほど「友人・知人」が多い

困ったときの相談相手を見ると、「家族」の割合が88.4%と最も高くなっています。次いで「友人・知人」が50.9%となっています。一方、「相談できる人がいない」が0.7%、「誰にも相談したくない」が3.7%となっています。

年齢別でみると、年齢が若くなるほど「友人・知人」の割合が高くなっています。また、60歳以上では「医師・保健師」の割合が他の年代に比べて高くなっています。

居住地別でみると、芸濃地域、美里地域、美杉地域で「近所の人」の割合が他の地域に比べて高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	家族	親戚	近所の人	友人・知人	民生委員・児童委員	自治会長や自治会の役員	地区社会福祉協議会	市社会福祉協議会	地域包括支援センター・在宅介護支援センター	ケアマネジャー	医師・保健師	市役所(総合支所、出張所含む)	相談できる人がいない	誰にも相談したくない	その他	無回答
全体	1,339	88.4	36.4	13.6	50.9	1.6	2.3	0.4	0.4	1.2	1.6	9.6	3.4	0.7	3.7	1.4	0.9
18歳から29歳まで	140	91.4	16.4	1.4	78.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	2.9	0.7	3.6	0.7	0.0
30歳から39歳まで	181	93.4	17.7	8.3	70.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	7.7	1.7	1.1	1.7	1.1	0.0
40歳から49歳まで	190	92.1	30.5	6.3	67.4	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	1.1	4.7	3.2	0.5	4.2	1.1	0.0
50歳から59歳まで	243	89.7	46.5	12.3	56.0	2.1	2.9	0.0	1.2	1.2	1.2	6.6	3.7	0.0	2.9	2.5	0.0
60歳から69歳まで	311	86.8	46.3	19.0	35.7	1.0	3.9	0.6	0.6	1.3	2.3	11.6	4.5	1.3	3.9	1.3	2.3
70歳以上	265	82.6	44.2	23.8	24.2	4.5	4.5	1.1	0.0	3.0	3.4	19.2	3.8	0.8	5.3	1.1	0.8

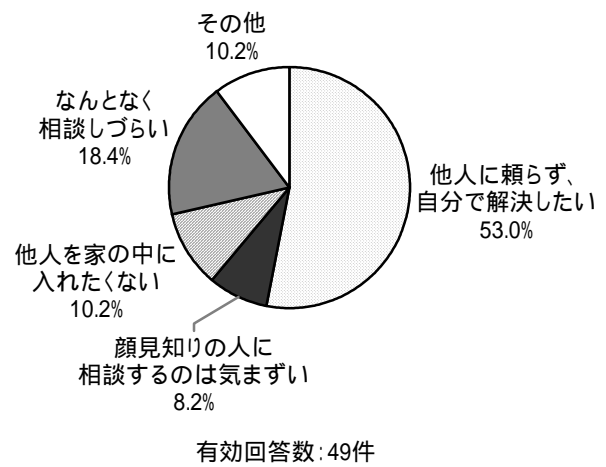
【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	家族	親戚	近所の人	友人・知人	民生委員・児童委員	自治会長や自治会の役員	地区社会福祉協議会	市社会福祉協議会	地域包括支援センター・在宅介護支援センター	ケアマネジャー	医師・保健師	市役所(総合支所、出張所含む)	相談できる人がいない	誰にも相談したくない	その他	無回答
全体	1,339	88.4	36.4	13.6	50.9	1.6	2.3	0.4	0.4	1.2	1.6	9.6	3.4	0.7	3.7	1.4	0.9
津地域	783	89.1	37.2	13.2	50.8	1.4	1.9	0.0	0.3	0.9	1.8	10.1	4.5	0.6	4.0	1.1	0.5
久居地域	162	90.7	30.9	13.6	53.7	2.5	4.3	0.0	0.6	1.9	2.5	7.4	1.2	0.0	2.5	0.0	1.2
河芸地域	86	93.0	36.0	10.5	57.0	1.2	3.5	1.2	1.2	0.0	3.5	18.6	2.3	2.3	2.3	0.0	0.0
芸濃地域	40	75.0	32.5	25.0	37.5	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5	7.5	5.0	2.5	10.0	2.5	2.5
美里地域	19	94.7	47.4	26.3	31.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0
安濃地域	59	84.7	37.3	11.9	49.2	1.7	3.4	0.0	0.0	1.7	0.0	6.8	1.7	1.7	5.1	3.4	1.7
香良洲地域	18	88.9	38.9	5.6	27.8	0.0	0.0	5.6	5.6	5.6	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0	5.6	0.0
一志地域	67	83.6	37.3	14.9	52.2	3.0	3.0	1.5	0.0	1.5	0.0	11.9	3.0	0.0	4.5	1.5	1.5
白山地域	58	84.5	43.1	10.3	53.4	0.0	1.7	1.7	0.0	1.7	0.0	5.2	3.4	0.0	3.4	3.4	0.0
美杉地域	35	91.4	31.4	25.7	54.3	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0

問13-1 (問13で14と答えた方)なぜ、相談したくないのですか。(○は1つ)

誰にも相談したくない理由をみると、「他人に頼らず、自分で解決したい」が53.0%と最も高く、次いで「なんとなく相談しづらい」が18.4%となっています。



問14 あなた自身や家族が高齢や病気、事故などで、日常生活が不自由になったとき、地域で何をしてほしいですか。(○は2つまで)

日常生活が不自由になったとき、「安否確認の声かけ」を求める人が多い

日常生活が不自由になったとき、地域でしてもらいたいことをみると、「安否確認の声かけ」が58.4%と最も高く、次いで「ちょっとした買い物」が33.2%、「話し相手」が25.6%となっています。

居住地別でみると、美里地域では「安否確認の声かけ」「ちょっとした買い物」が高くなっています。また、一志地域では「話し相手」が高くなっています。

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	安否確認の声かけ	話し相手	ちょっとした買い物	ゴミ出し	家の掃除	短時間の子どもの預かり	その他	無回答
全体	1,339	58.4	25.6	33.2	16.8	10.0	7.1	5.0	5.5
津地域	783	59.8	24.6	32.7	18.1	9.1	7.2	4.9	5.0
久居地域	162	56.2	24.7	38.3	17.3	11.7	8.0	2.5	5.6
河芸地域	86	59.3	17.4	32.6	10.5	17.4	7.0	9.3	5.8
芸濃地域	40	42.5	25.0	35.0	15.0	7.5	7.5	7.5	17.5
美里地域	19	73.7	21.1	52.6	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0
安濃地域	59	54.2	27.1	37.3	18.6	11.9	3.4	3.4	3.4
香良洲地域	18	55.6	11.1	27.8	22.2	5.6	11.1	16.7	0.0
一志地域	67	61.2	41.8	26.9	9.0	9.0	6.0	6.0	6.0
白山地域	58	56.9	34.5	27.6	19.0	12.1	8.6	3.4	3.4
美杉地域	35	54.3	31.4	31.4	11.4	11.4	5.7	8.6	5.7

問15 あなたの地域に困っている方がみえたとき、あなたがおこなってもよい、と思う手助けは何ですか。
(あてはまるものすべてに)

困っている方におこなってもよい手助けは、「安否確認の声かけ」を挙げる人が多い地域で困っている方におこなってもよいと思う手助けをみると、「安否確認の声かけ」が79.5%と最も高く、次いで「話し相手」が49.0%、「ちょっとした買い物」が46.2%、「ゴミ出し」が38.9%となっています。

年齢別でみると、「短時間の子どもの預かり」は30歳代で高くなっています。

居住地別でみると、美杉地域で「話し相手」、「病院・学校等への送り迎え」の割合が他の地域に比べて高くなっています。また、美里地域では「ちょっとした買い物」の割合が高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	安否確認の声かけ	話し相手	ちょっとした買い物	ゴミ出し	家の掃除	短時間の子どもの預かり	子育ての相談	病院・学校等への送り迎え	その他	特にない	無回答
全体	1,339	79.5	49.0	46.2	38.9	10.8	11.4	8.4	17.9	2.1	3.9	1.6
18歳から 29歳まで	140	77.1	47.9	40.0	30.7	7.1	12.9	7.9	17.9	2.9	3.6	0.7
30歳から 39歳まで	181	83.4	37.0	51.9	38.1	8.3	23.2	14.9	23.2	3.9	1.7	0.0
40歳から 49歳まで	190	80.5	40.0	45.8	36.8	11.6	12.6	11.1	23.7	2.1	4.7	0.5
50歳から 59歳まで	243	83.1	51.4	52.7	43.2	10.3	9.5	8.2	17.3	1.6	4.5	0.4
60歳から 69歳まで	311	78.5	58.2	48.6	43.4	12.9	9.0	7.7	18.6	1.3	4.2	1.3
70歳以上	265	75.8	51.7	37.4	36.2	11.3	5.7	3.4	10.2	1.9	3.8	4.5

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	安否確認の声かけ	話し相手	ちょっとした買い物	ゴミ出し	家の掃除	短時間の子どもの預かり	子育ての相談	病院・学校等への送り迎え	その他	特にない	無回答
全体	1,339	79.5	49.0	46.2	38.9	10.8	11.4	8.4	17.9	2.1	3.9	1.6
津地域	783	82.0	47.1	45.2	40.6	9.7	11.7	8.3	16.9	2.6	4.0	1.0
久居地域	162	78.4	50.6	49.4	36.4	10.5	10.5	9.9	17.3	0.6	3.1	2.5
河芸地域	86	77.9	54.7	47.7	30.2	14.0	11.6	10.5	18.6	3.5	3.5	1.2
芸濃地域	40	65.0	35.0	47.5	35.0	7.5	7.5	7.5	17.5	5.0	5.0	5.0
美里地域	19	89.5	63.2	63.2	42.1	15.8	21.1	5.3	26.3	0.0	0.0	0.0
安濃地域	59	78.0	44.1	37.3	32.2	11.9	10.2	6.8	22.0	0.0	6.8	1.7
香良洲地域	18	55.6	33.3	33.3	50.0	5.6	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
一志地域	67	74.6	59.7	49.3	34.3	10.4	14.9	9.0	16.4	0.0	3.0	3.0
白山地域	58	75.9	51.7	50.0	37.9	13.8	8.6	10.3	19.0	1.7	1.7	0.0
美杉地域	35	77.1	74.3	51.4	54.3	25.7	8.6	5.7	42.9	2.9	5.7	2.9

問16 地域生活について、あなたが最も重要と考えるものをお選びください。(は1つ)

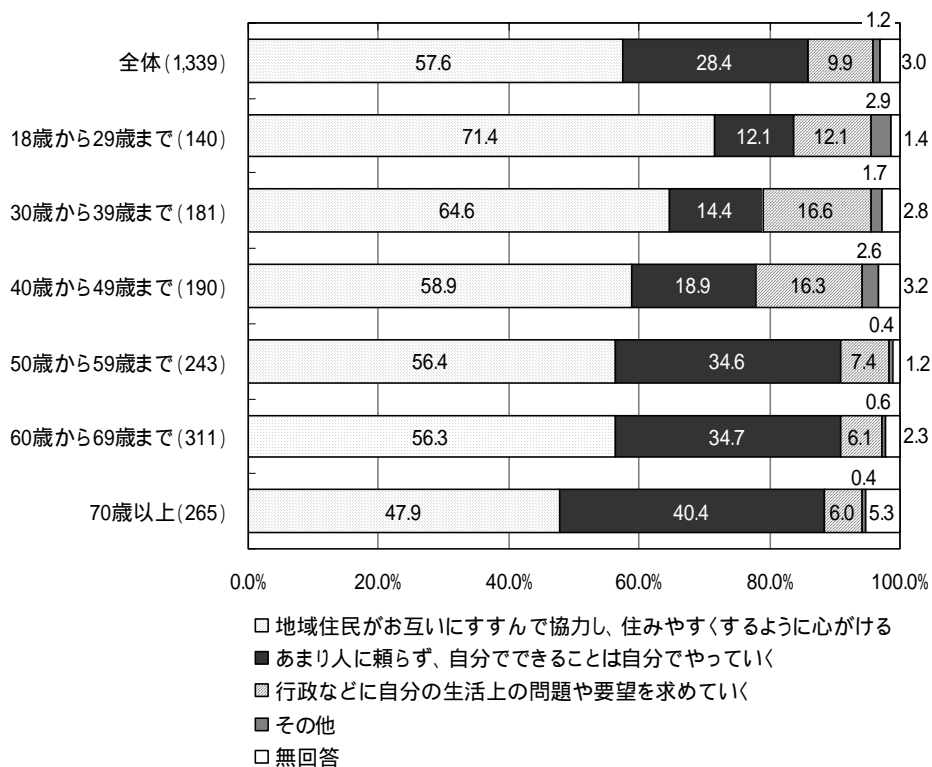
地域住民の協力により地域を住みやすくすることが多い

地域生活で最も重要と考えるものをみると、「地域住民がお互いにすすんで協力し、住みやすくするように心がける」が57.6%と最も高く、次いで「あまり人に頼らず、自分でできることは自分でやっていく」が28.4%となっています。

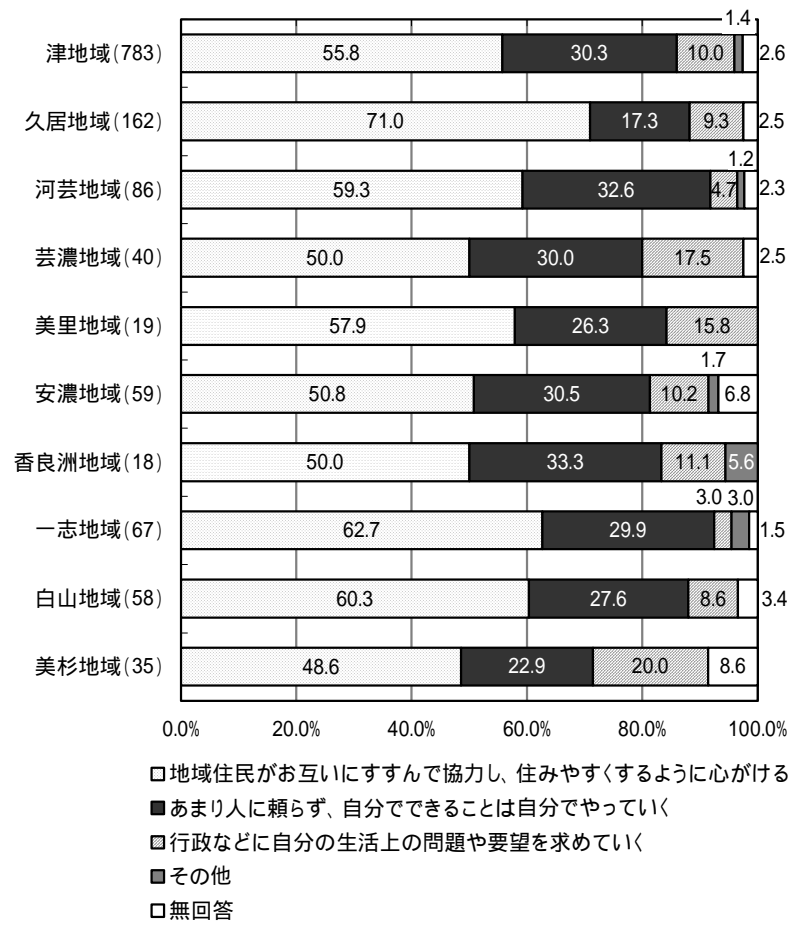
年齢別でみると、「地域住民がお互いにすすんで協力し、住みやすくするように心がける」は30歳未満で高く、70歳以上で低くなっています。逆に「あまり人に頼らず、自分でできることは自分でやっていく」は30歳未満で低く、70歳以上で高くなっています。

居住地別でみると、「地域住民がお互いにすすんで協力し、住みやすくするように心がける」は久居地域で高く7割を超えています。逆に美杉地域では5割を下回っています。

【年齢】



【居住地】



()内は有効回答数

(4) 災害時における助け合い

問17 東海地震や東南海地震等が懸念される中で、災害時における助け合いは、非常に重要なことです。災害時における助け合いをおこなう上で、どんなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

災害時における助け合いで必要なことは日頃からのあいさつ、声かけや付き合いが大切と思う人が多い

災害時における助け合いで必要と思うことをみると、「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」が70.9%と最も高く、次いで「地域における援助体制の構築」が55.2%となっています。

年齢別でみると、「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」の割合については年齢が上がるほど高くなる傾向がみられます。

居住地別でみると、全体に「日頃からのあいさつ、声かけや付き合い」の割合が高い中で、美里地域では約9割となっています。また、「地域における援助体制の構築」については久居地域、白山地域で6割を超えています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	日頃からのあいさつ、声かけや付き合い	日頃の避難訓練	地域における援助体制の構築	地域の要援護者の把握	要援護者に対する情報伝達体制の構築	災害ボランティアの育成	その他	無回答
全体	1,339	70.9	32.7	55.2	31.7	23.7	23.4	0.7	1.9
18歳から29歳まで	140	62.1	30.7	56.4	31.4	26.4	27.1	1.4	0.7
30歳から39歳まで	181	67.4	29.8	59.1	32.6	24.9	23.2	0.6	0.6
40歳から49歳まで	190	64.7	26.8	63.7	34.7	27.4	23.7	1.1	1.1
50歳から59歳まで	243	72.8	31.3	59.3	32.1	29.2	23.9	0.8	1.2
60歳から69歳まで	311	75.9	37.9	51.4	29.6	22.2	21.9	0.3	1.6
70歳以上	265	75.5	34.7	47.2	32.1	16.2	22.6	0.8	3.8

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	日頃からのあいさつ、声かけや付き合い	日頃の避難訓練	地域における援助体制の構築	地域の要援護者の把握	要援護者に対する情報伝達体制の構築	災害ボランティアの育成	その他	無回答
全体	1,339	70.9	32.7	55.2	31.7	23.7	23.4	0.7	1.9
津地域	783	71.5	30.7	53.0	34.4	25.4	22.7	0.9	1.5
久居地域	162	75.9	34.0	64.2	30.2	19.8	22.2	0.6	1.2
河芸地域	86	70.9	34.9	58.1	27.9	27.9	24.4	1.2	1.2
芸濃地域	40	67.5	40.0	57.5	25.0	20.0	30.0	0.0	0.0
美里地域	19	89.5	36.8	57.9	42.1	10.5	21.1	0.0	0.0
安濃地域	59	57.6	35.6	50.8	22.0	20.3	28.8	0.0	5.1
香良洲地域	18	66.7	44.4	50.0	27.8	33.3	11.1	0.0	0.0
一志地域	67	70.1	35.8	50.7	35.8	20.9	22.4	1.5	0.0
白山地域	58	67.2	41.4	65.5	24.1	19.0	27.6	0.0	3.4
美杉地域	35	68.6	28.6	57.1	17.1	22.9	25.7	0.0	5.7

問18 地震などの自然災害が間近に起きることが予想されたとき、あなたは何を優先しますか。(○は1つ)

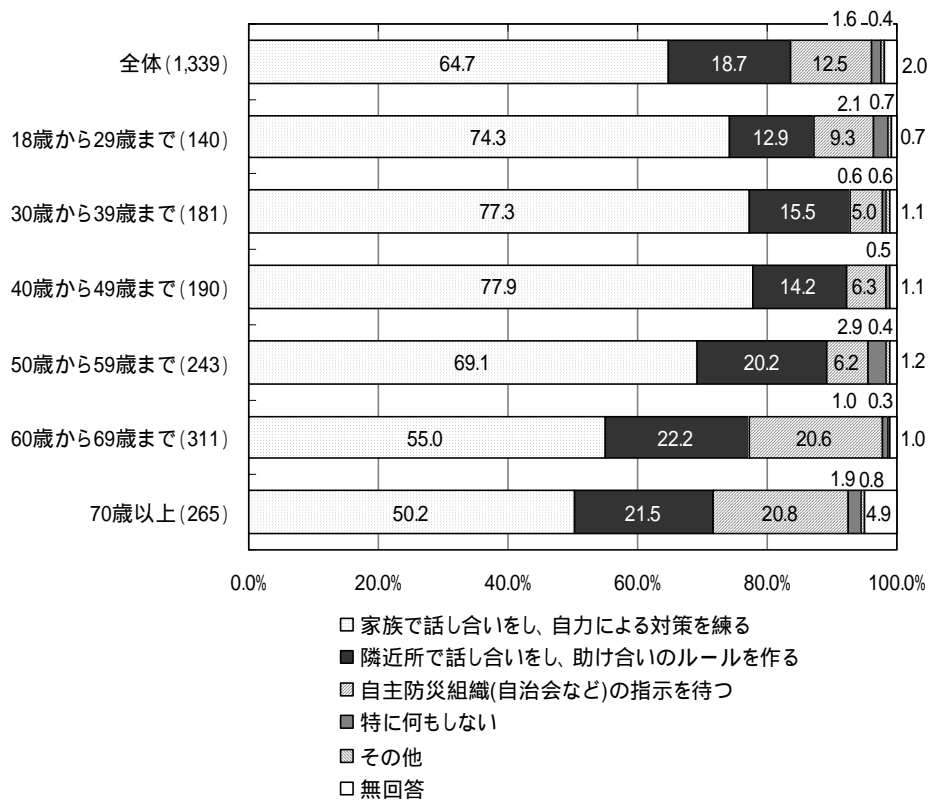
年齢が高い人では、「家族で話し合いをし、自力による対策を練る」の割合が低い

災害に備えて優先することをみると、「家族で話し合いをし、自力による対策を練る」が64.7%と最も高く、次いで「隣近所で話し合いをし、助け合いのルールを作る」が18.7%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「家族で話し合いをし、自力による対策を練る」の割合が低くなる傾向がみられます。逆に「自主防災組織(自治会など)の指示を待つ」は年齢が上がるほど高くなる傾向がみられます。

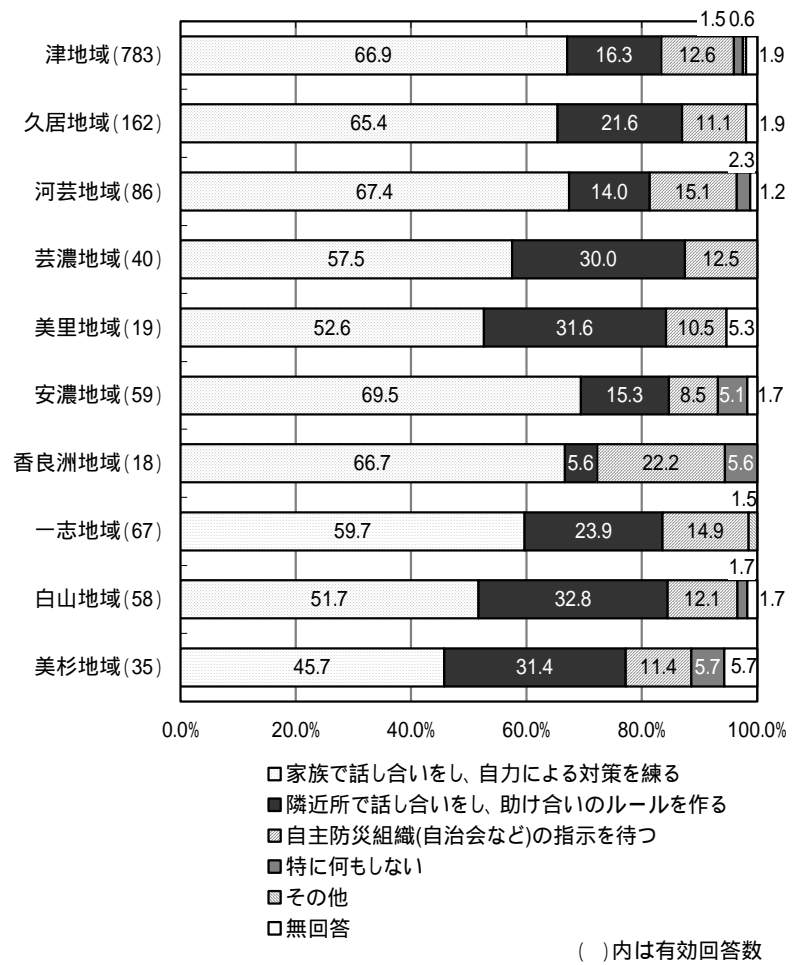
居住地別でみると、「家族で話し合いをし、自力による対策を練る」の割合は、美杉地域で低くなっています。また、「隣近所で話し合いをし、助け合いのルールを作る」は芸濃地域、美里地域、白山地域、美杉地域で3割を超えており、逆に香良洲地域では1割を下回っています。

【年齢】



()内は有効回答数

【居住地】



問19 被災後の生活において、あなたは誰を頼りにしますか。(〇は3つまで)

被災後の生活で頼りにする人は「家族」が8割以上

被災後の生活で頼りにする人を見ると、「家族」が84.4%と最も高く、次いで「親戚」が45.5%、「行政(市役所など)」が33.2%となっています。

年齢別でみると、「自主防災組織(自治会など)」については、年齢が上がるほど高くなる傾向がみられます。逆に、「友人・知人」については年齢が上がるほど低くなる傾向がみられます。

居住地別でみると、「近所の人」については、芸濃地域、美里地域、一志地域、白山地域で4割を超えています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人・知人	自主防災組織 (自治会など)	地区社会福祉協議会	市社会福祉協議会	行政(市役所など)	災害ボランティア	その他	無回答
全体	1,339	84.4	45.5	32.0	21.8	18.7	4.3	3.8	33.2	14.3	0.7	1.3
18歳から 29歳まで	140	85.7	51.4	15.7	35.7	8.6	0.7	1.4	28.6	15.0	2.1	2.1
30歳から 39歳まで	181	91.2	52.5	19.3	34.8	6.1	2.8	2.8	32.6	19.3	0.6	0.6
40歳から 49歳まで	190	85.8	41.6	25.8	23.7	16.8	2.1	0.5	41.1	17.9	1.1	0.0
50歳から 59歳まで	243	86.4	46.5	33.7	22.6	18.9	3.3	4.9	33.3	10.7	0.0	0.4
60歳から 69歳まで	311	80.7	41.2	42.4	14.5	26.0	7.4	5.8	36.3	14.1	0.6	0.6
70歳以上	265	81.5	45.7	40.0	12.1	25.3	6.0	4.9	27.2	12.1	0.4	2.6

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数 (件)	家族	親戚	近所の人	友人・知人	自主防災組織 (自治会など)	地区社会福祉協議会	市社会福祉協議会	行政(市役所など)	災害ボランティア	その他	無回答
全体	1,339	84.4	45.5	32.0	21.8	18.7	4.3	3.8	33.2	14.3	0.7	1.3
津地域	783	85.4	46.9	30.8	21.2	20.3	2.7	3.3	34.1	14.2	0.9	1.1
久居地域	162	88.9	43.2	27.2	27.2	13.6	7.4	5.6	36.4	15.4	0.0	0.0
河芸地域	86	87.2	50.0	27.9	22.1	12.8	8.1	3.5	34.9	17.4	0.0	0.0
芸濃地域	40	82.5	32.5	45.0	22.5	22.5	7.5	2.5	27.5	17.5	0.0	0.0
美里地域	19	89.5	57.9	47.4	26.3	10.5	10.5	5.3	10.5	10.5	0.0	0.0
安濃地域	59	76.3	30.5	28.8	23.7	16.9	6.8	6.8	27.1	15.3	1.7	1.7
香良洲地域	18	88.9	33.3	16.7	22.2	22.2	5.6	0.0	22.2	22.2	5.6	5.6
一志地域	67	73.1	46.3	46.3	11.9	20.9	4.5	6.0	41.8	11.9	0.0	0.0
白山地域	58	77.6	55.2	46.6	20.7	15.5	3.4	3.4	20.7	8.6	0.0	1.7
美杉地域	35	85.7	31.4	34.3	22.9	25.7	8.6	0.0	34.3	11.4	2.9	5.7

(5) 地域活動について

問20 あなたは、自治会や子ども会などの地域活動に参加していますか。(○は1つ)

地域活動への参加状況は約7割

子どもがいる人では参加率が高い

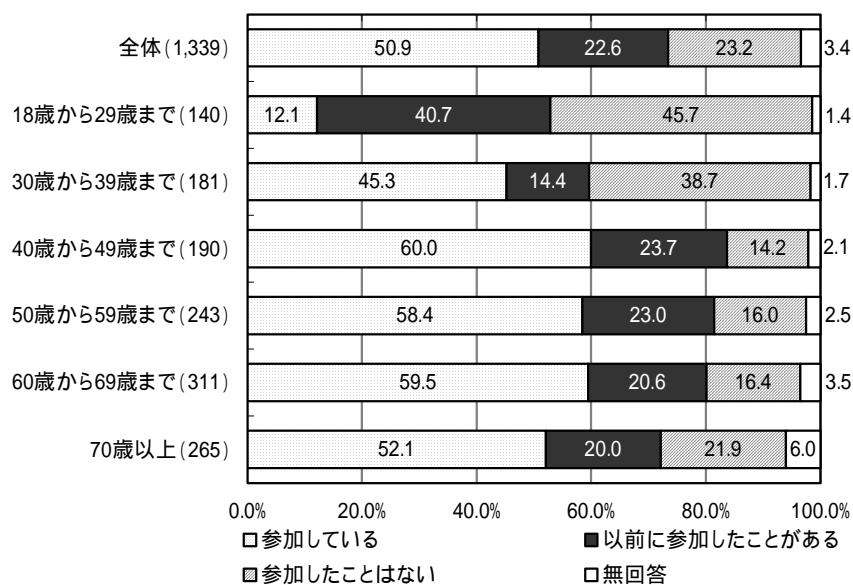
地域活動への参加状況を見ると、「参加している」が50.9%、「以前に参加したことがある」が22.6%となっており、参加したことがある人は73.5%となっています。

年齢別でみると、30歳未満で「参加している」の割合が低くなっており、「参加したことはない」が45.7%となっています。また、40歳以上では年齢が上がるほど「参加したことはない」の割合が高くなる傾向がみられます。

地区別でみると、一志地域で「参加している」の割合が高くなっています。

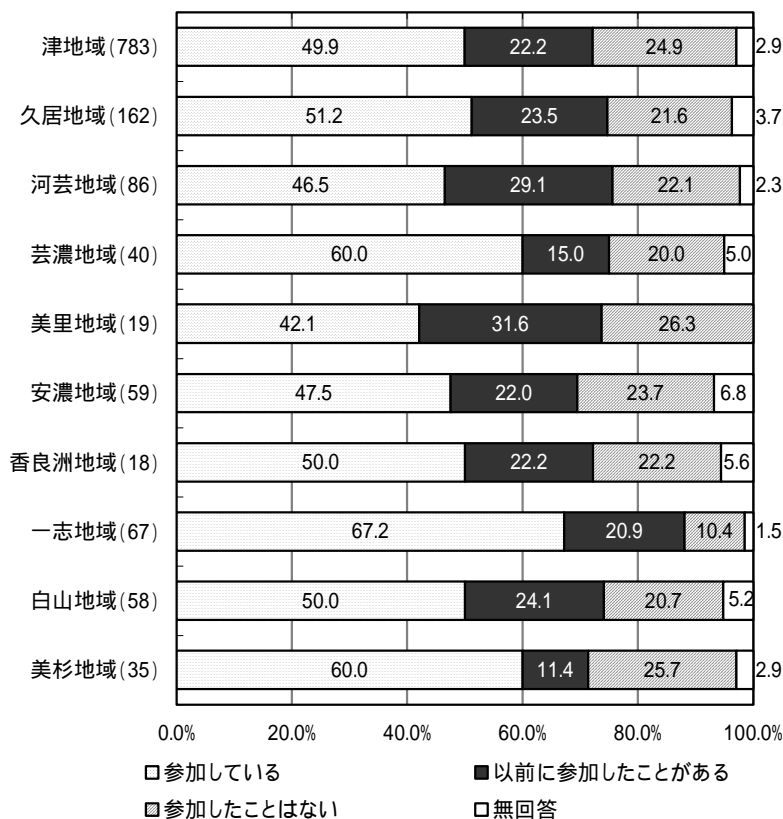
家族構成別でみると、親と祖父母と同居している人では「参加している」の割合が低く1割を下回っています。

【年齢】



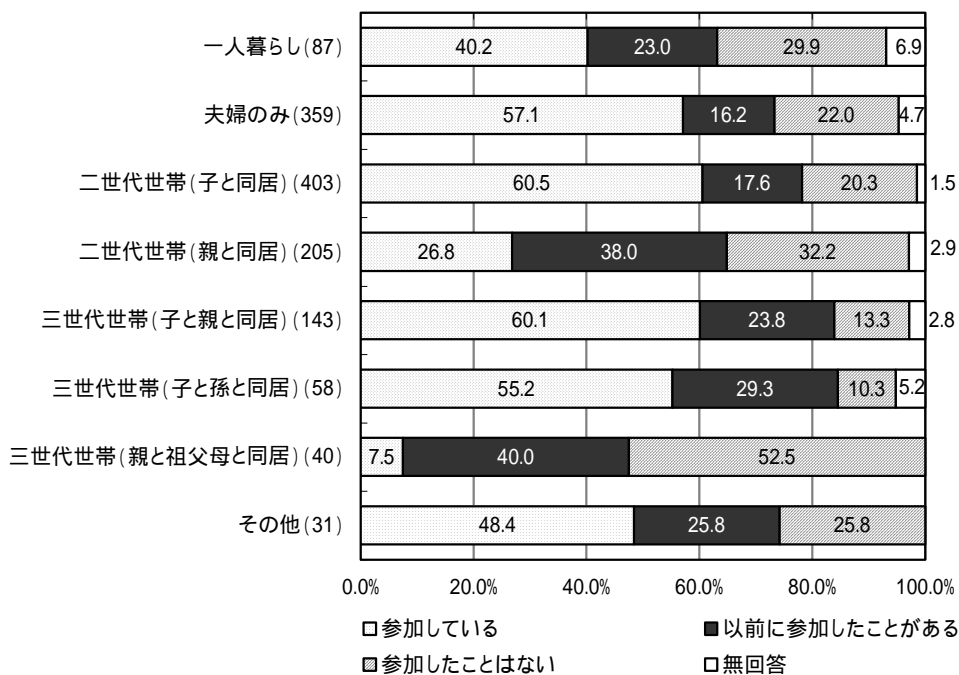
()内は有効回答数

【居住地】



【家族構成】

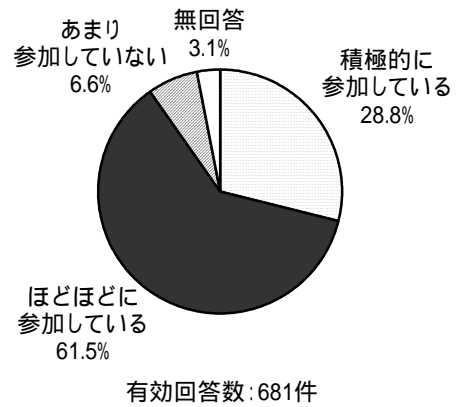
()内は有効回答数



()内は有効回答数

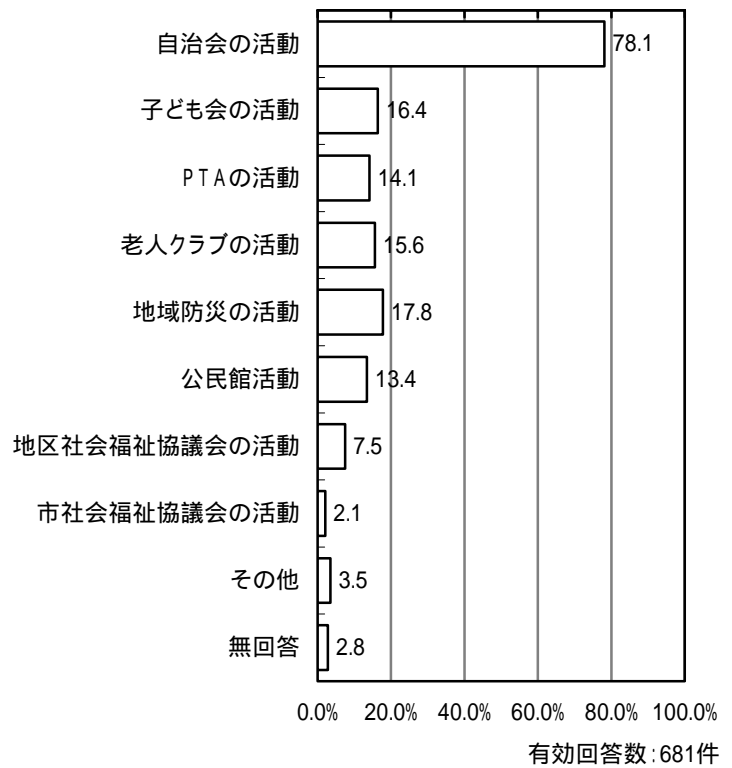
問20-1 (問20で1と答えた方)どの程度参加をしていますか。(○は1つ)

地域活動に参加している人のうち、ほどほどに参加している人が約6割
 地域活動への参加の程度をみると、「ほどほどに参加している」が61.5%と最も高く、「積極的に参加している」は28.8%となっています。



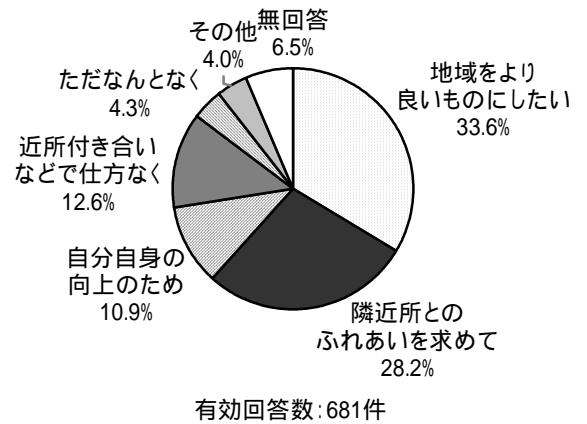
問20-2 どのような活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

地域活動に参加している人のうち、自治会の活動への参加が約8割
 参加している活動の内容をみると、「自治会の活動」が78.1%と最も高く、次いで「地域防災の活動」が17.8%となっています。



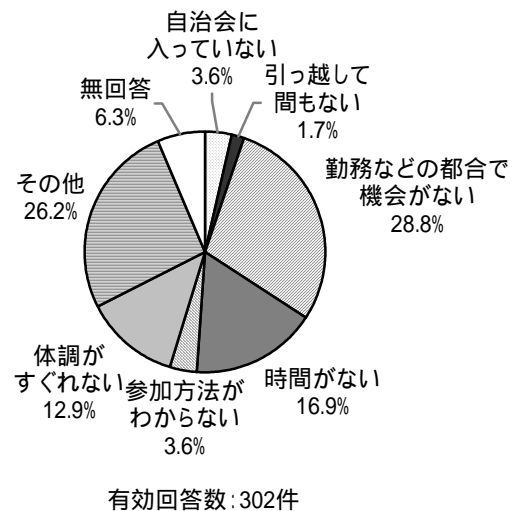
問20-3 どのような目的で参加していますか。(○は1つ)

地域活動に参加している人のうち、隣近所とのふれあいを目的としている人が約3割参加している目的をみると、「地域をより良いものにしたい」が33.6%と最も高く、次いで「隣近所とのふれあいを求めて」が28.2%、「近所付き合いなどで仕方なく」が12.6%となっています。



問20-4 (問20で2と答えた方) 現在、参加していない理由は何ですか。(○は1つ)

現在地域活動に参加していない人のうち、勤務などの都合から参加していない人が約3割参加していない理由をみると、「その他」を除くと、「勤務などの都合で機会がない」が28.8%と最も高く、次いで「時間がない」が16.9%、「体調がすぐれない」が12.9%となっています。



(6) ボランティア活動の状況

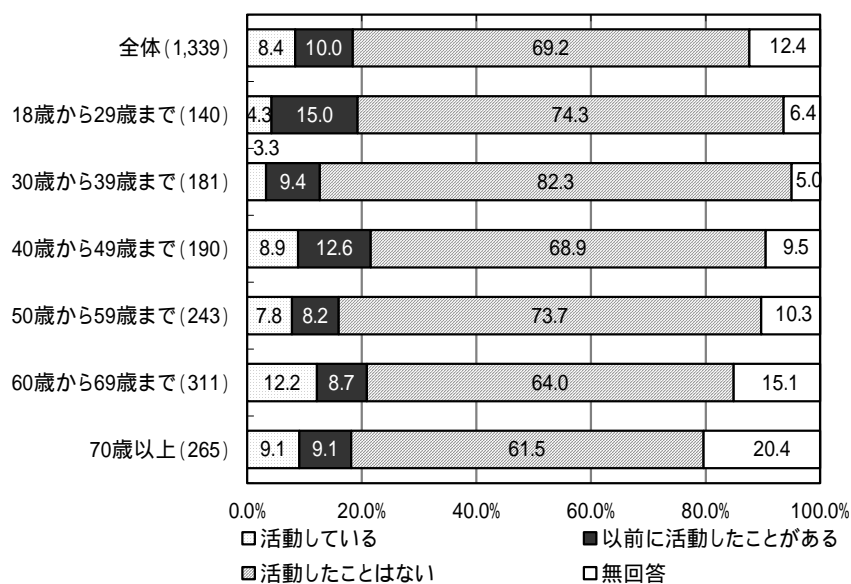
問21 ボランティア・NPO活動をしていますか。(○は1つ)

ボランティア・NPO活動をしている人は1割未満

ボランティア・NPO活動の活動状況をみると、「活動している」が8.4%、「以前に活動したことがある」が10.0%となっています。逆に「活動したことはない」が約7割となっています。年齢別でみると、30歳未満及び30歳代で「活動している」が低くなっています。

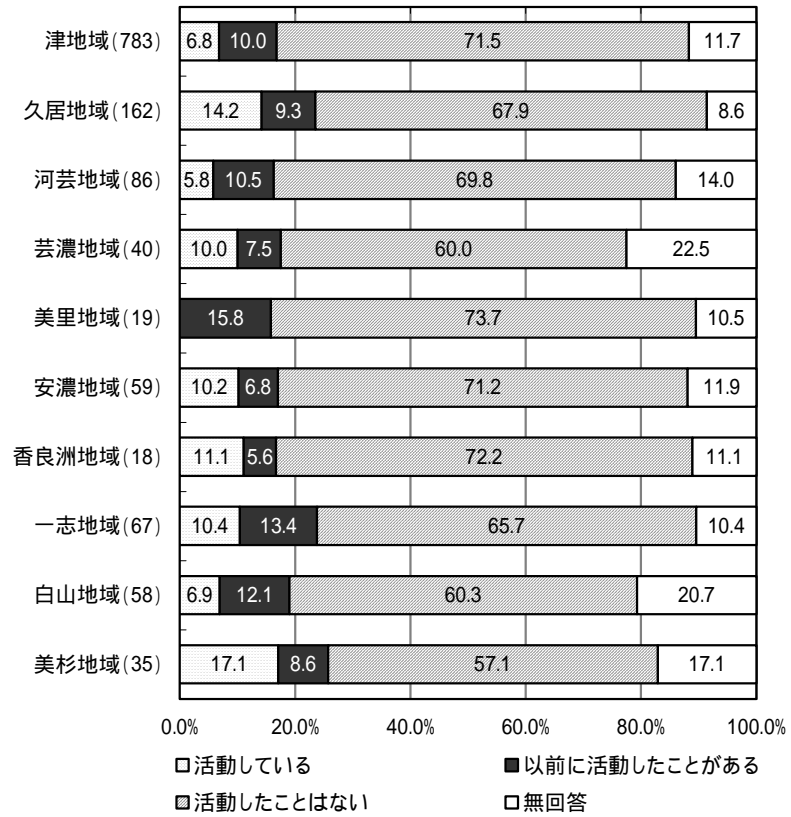
居住地別でみると、美杉地域で「活動している」が他の地域に比べて高くなっています。

【年齢】



()内は有効回答数

【居住地】



()内は有効回答数

問21-1 (問21で1、2と答えた方)どのようなボランティア活動をしていますか、またはしていましたか。(あてはまるものすべてに)

「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が多い

ボランティア活動の内容をみると、「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が最も高く 37.0%、次いで「自然や環境保護に関わる活動」が 24.4%、「高齢者に関わる活動」が 23.2%となっています。

年齢別でみると、「子育てや児童に関わる活動」は子育て期である 30 歳代、40 歳代で高く 3 割を超えています。また、「高齢者に関わる活動」については 70 歳以上で高く 4 割を超えています。一方、「障がいのある方に関わる活動」については、30 歳未満及び 30 歳代で高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	子育てや児童に関わる活動	青少年の教育・育成に関わる活動	高齢者に関わる活動	障がいのある方に関わる活動	保健・医療に関わる活動	自然や環境保護に関わる活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	その他	無回答
全体	246	22.4	17.5	23.2	17.1	5.7	24.4	37.0	16.3	9.8	2.8
18歳から29歳まで	27	18.5	14.8	33.3	29.6	7.4	33.3	37.0	14.8	11.1	3.7
30歳から39歳まで	23	34.8	13.0	13.0	34.8	4.3	21.7	30.4	4.3	8.7	4.3
40歳から49歳まで	41	36.6	17.1	9.8	7.3	4.9	14.6	43.9	7.3	12.2	4.9
50歳から59歳まで	39	28.2	20.5	10.3	20.5	5.1	17.9	38.5	10.3	12.8	2.6
60歳から69歳まで	65	13.8	24.6	24.6	12.3	6.2	33.8	35.4	21.5	7.7	1.5
70歳以上	48	12.5	10.4	41.7	12.5	6.3	20.8	37.5	25.0	8.3	2.1

問22 おこなってみたいボランティア活動は何ですか。(あてはまるものすべてに)

おこなってみたいボランティア活動は「自然や環境保護に関わる活動」が多い

おこなってみたいボランティア活動をみると、「自然や環境保護に関わる活動」が 29.7%と最も高く、次いで「スポーツ・文化・レクリエーション活動」が 22.8%となっています。

年齢別でみると、30歳代で「子育てや児童に関わる活動」が高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	子育てや児童に関わる活動	青少年の教育・育成に関わる活動	高齢者に関わる活動	障がいのある方に関わる活動	保健・医療に関わる活動	自然や環境保護に関わる活動	スポーツ・文化・レクリエーション活動	まちづくりに関わる活動	その他	特にない	無回答
全体	1,339	15.4	8.7	20.9	11.8	10.2	29.7	22.8	20.6	1.9	20.5	11.1
18歳から29歳まで	140	27.1	8.6	17.9	13.6	12.9	27.1	31.4	12.1	2.9	20.7	6.4
30歳から39歳まで	181	37.0	11.6	18.8	21.0	15.5	27.1	26.0	15.5	3.3	17.1	6.6
40歳から49歳まで	190	21.1	14.7	11.6	10.0	12.1	27.4	28.9	22.6	0.5	25.3	3.7
50歳から59歳まで	243	9.9	9.5	18.9	13.2	7.0	35.4	22.6	22.6	0.8	22.2	7.4
60歳から69歳まで	311	8.7	8.0	27.7	9.3	9.3	37.3	19.6	28.3	2.3	15.8	11.6
70歳以上	265	3.4	2.6	24.9	7.9	7.9	20.8	15.8	16.6	1.9	23.4	23.4

問23 地域の中でボランティア活動を進めていく上で、必要な条件はどのようなことだとお考えですか。
(○は3つまで)

健康であることが約8割

30歳代、40歳代では時間的・経済的ゆとりや家族・職場の理解が高くなっている

ボランティア活動を進めていく上で必要な条件をみると、「自分が健康であること」が79.4%と最も高く、次いで「時間的・経済的にゆとりがあること」が44.2%となっています。

年齢別でみると、「自分が健康であること」は50歳以上で高く8割を超えています。また、「家族や職場が活動に理解があること」「時間的・経済的にゆとりがあること」については30歳代、40歳代で高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	自分が健康であること	自分の趣味や特技が生かせること	家族や職場が活動に理解があること	共に活動する仲間や友人が多いこと	近所や地域の人同士で少しでも面識や付き合いがあること	時間的・経済的にゆとりがあること	活動に気軽に参加できる雰囲気があること	活動内容に関する情報がよく伝わること、よく分かること	地域活動やボランティア・NPO活動の趣旨をよく啓発すること	地域活動やボランティア・NPO活動などの知識や技術を学べる機会や体験の機会があること	その他	無回答
全体	1,339	79.4	24.1	25.7	23.5	10.1	44.2	32.7	7.2	2.6	9.0	0.8	3.3
18歳から29歳まで	140	60.0	27.9	17.1	25.7	5.7	42.1	42.9	16.4	5.7	12.9	1.4	1.4
30歳から39歳まで	181	63.5	24.3	42.5	21.5	7.2	61.9	30.9	5.0	2.8	9.4	1.1	1.1
40歳から49歳まで	190	74.2	17.9	40.5	22.6	5.8	60.0	31.6	7.4	3.2	10.0	0.5	1.1
50歳から59歳まで	243	86.0	24.3	28.0	21.4	8.2	51.9	28.4	7.0	2.5	11.1	0.4	2.5
60歳から69歳まで	311	89.1	24.4	17.7	23.5	13.2	36.7	40.5	7.1	2.6	8.0	0.0	3.5
70歳以上	265	88.3	26.4	15.8	26.8	15.5	25.3	24.5	3.8	0.4	5.7	1.9	6.0

(7) 福祉に対する考え

問24 あなたの世帯で、どのような方が福祉サービスを受けてみえますか。(あてはまるものすべてに)

世帯で福祉サービスを受けている人の有無をみると、「サービスを受けていない」が66.7%となっています。福祉サービスを受けている人では「高齢者(介護保険サービスなど)」が16.4%、「障がいのある方(障がい福祉サービスなど)」が9.5%、「児童(子育て支援、保育サービスなど)」が6.0%となっています。

居住地別でみると、美里地域では「障がいのある方(障がい福祉サービスなど)」「児童(子育て支援、保育サービスなど)」がともに他の地域に比べ高くなっています。「高齢者(介護保険サービスなど)」については、香良洲地域で高くなっています。

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	高齢者(介護保険サービスなど)	障がいのある方(障がい福祉サービスなど)	児童(子育て支援、保育サービスなど)	その他	サービスを受けていない	無回答
全体	1,339	16.4	9.5	6.0	0.7	66.7	6.7
津地域	783	15.7	8.6	5.0	0.4	69.6	5.6
久居地域	162	18.5	11.1	7.4	0.6	61.7	7.4
河芸地域	86	19.8	12.8	9.3	1.2	57.0	8.1
芸濃地域	40	20.0	12.5	5.0	0.0	65.0	7.5
美里地域	19	26.3	26.3	21.1	0.0	47.4	15.8
安濃地域	59	20.3	6.8	8.5	3.4	64.4	3.4
香良洲地域	18	33.3	5.6	0.0	0.0	66.7	0.0
一志地域	67	9.0	9.0	9.0	0.0	70.1	7.5
白山地域	58	15.5	12.1	6.9	0.0	60.3	12.1
美杉地域	35	11.4	8.6	0.0	2.9	71.4	8.6

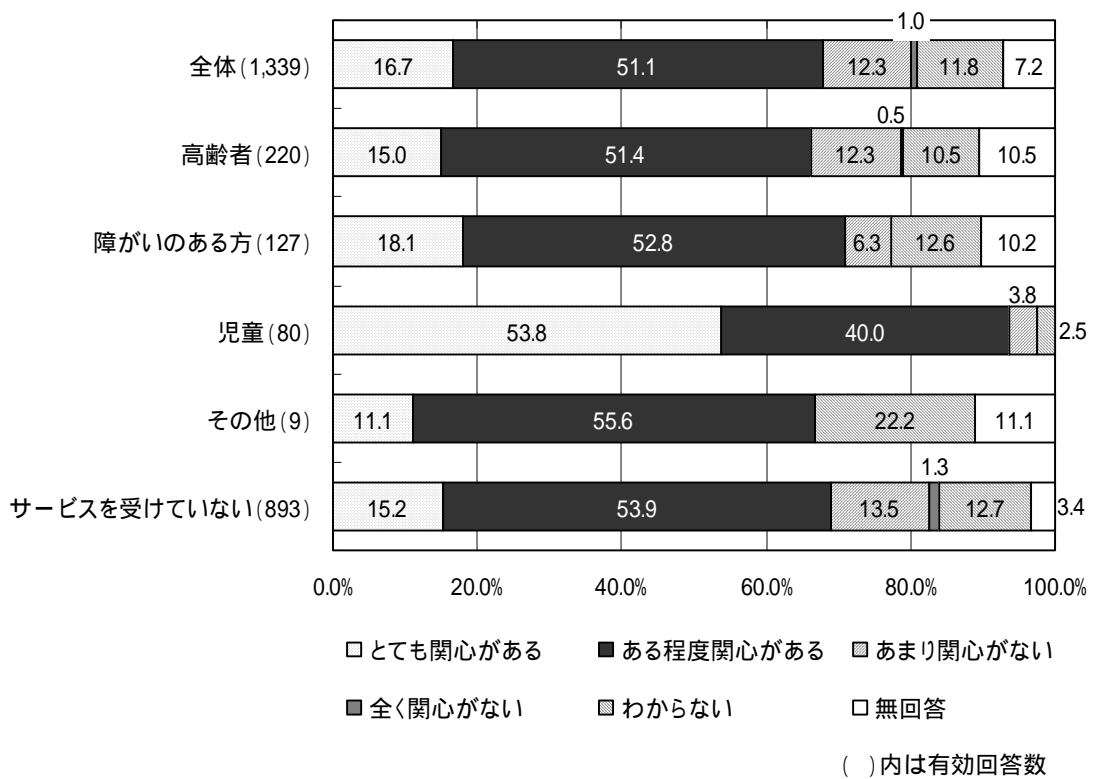
問25 あなたは、福祉に関してどの程度、関心がありますか。(それぞれ1つに)

子育てや児童の健全育成に関すること

関心がある人は約7割

子育てや児童の健全育成への関心をみると、「とても関心がある」が16.7%、「ある程度関心がある」が51.1%で、関心がある人は67.8%となっています。

【世帯で福祉サービスを受けている人】

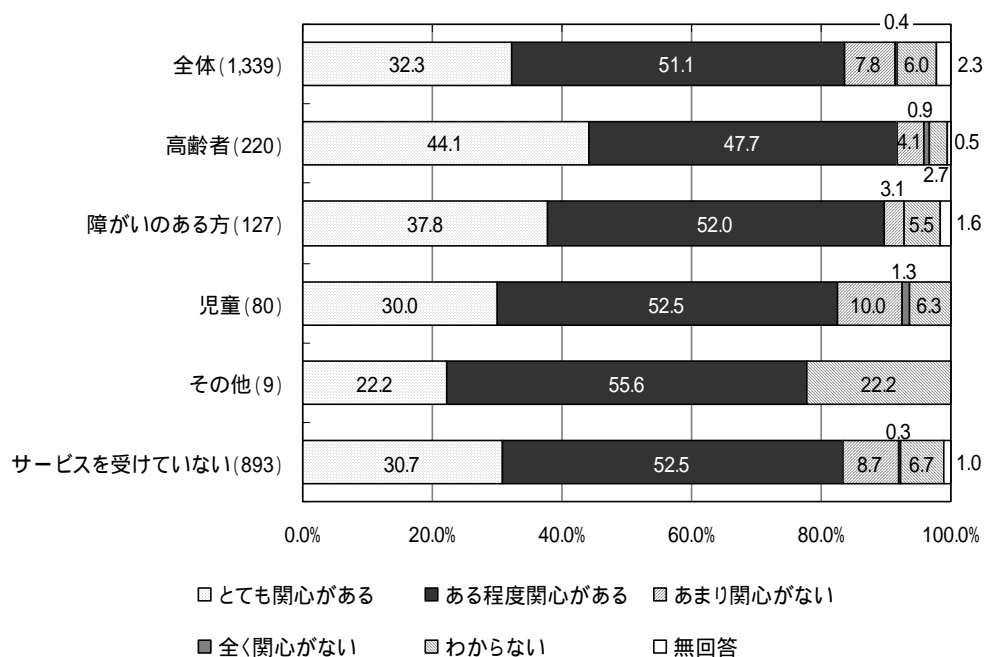


高齢者の健康や福祉に関すること

関心がある人は約8割

高齢者の健康や福祉への関心をみると、「とても関心がある」が32.3%、「ある程度関心がある」が51.1%で、関心がある人は83.4%となっています。

【世帯で福祉サービスを受けている人】



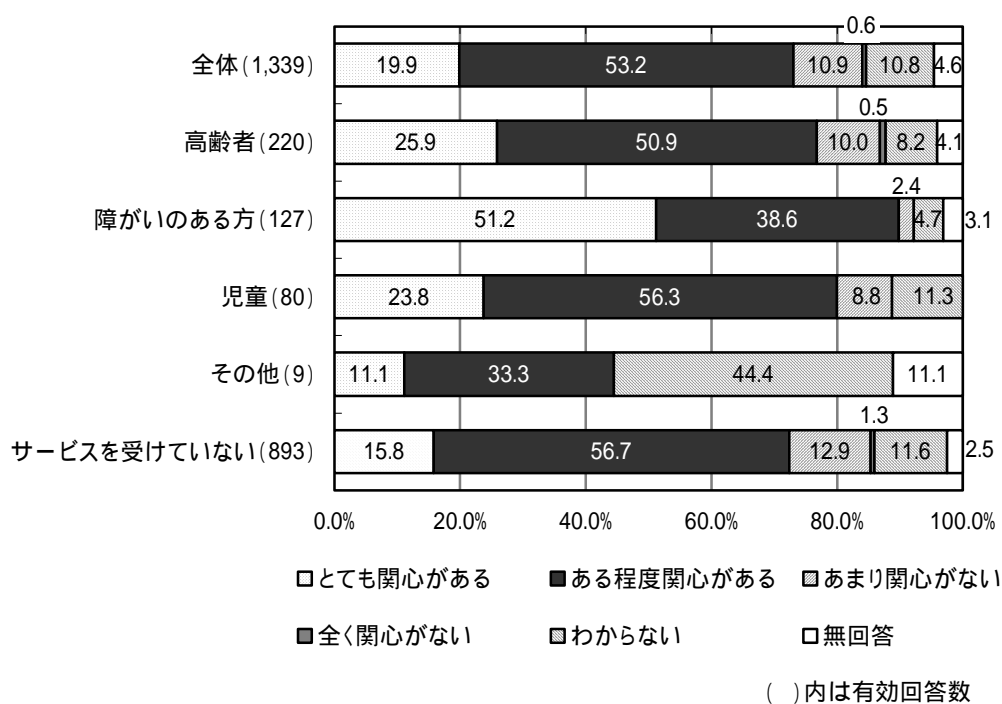
()内は有効回答数

障がいのある方の健康や福祉に関すること

関心がある人は約7割

障がいのある人の健康や福祉への関心をみると、「とても関心がある」が19.9%、「ある程度関心がある」が53.2%で、関心がある人は73.1%となっています。

【世帯で福祉サービスを受けている人】

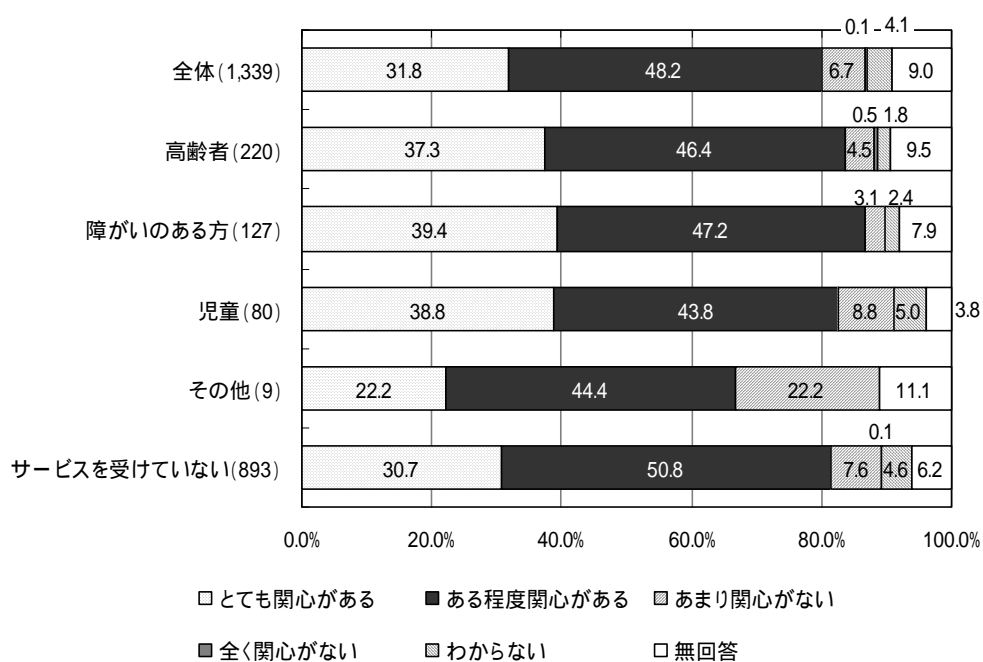


健康づくりに関すること

関心がある人は約8割

健康づくりへの関心をみると、「とても関心がある」が31.8%、「ある程度関心がある」が48.2%で、関心がある人は80.0%となっています。

【世帯で福祉サービスを受けている人】



()内は有効回答数

問26 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(〇は3つまで)

市の広報紙から情報を入力している人が多い

30歳未満ではインターネットによる情報入手も多い

情報入手手段は地域によって差異がみられる

福祉サービスに関する情報の入手手段をみると、「市の広報紙『広報津』」が59.5%と最も高く、次いで「回覧板」が25.0%、「新聞・雑誌」が20.7%となっています。

年齢別でみると、「市の広報紙『広報津』」は全体に高くなっていますが、30歳未満では他の年代に比べて低くなっています。また、「インターネット」については30歳未満で高くなっています。

居住地別でみると、美里地域では「市役所（総合支所、出張所含む）の窓口」が、香良洲地域では「社会福祉協議会の広報誌『つ社協だより』」が、美杉地域では「地区社会福祉協議会」が他の地域に比べ高くなっています。また、「回覧板」をみると、芸濃地域では40.0%と高くなっていますが、美杉地域では5.7%と低くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	市役所(総合支所、出張所含む)の窓口	市の広報紙「広報津」	地域包括支援センターの窓口	在宅介護支援センターの窓口	市社会福祉協議会の窓口	地区社会福祉協議会	社会福祉協議会の広報誌「つ社協だより」	福祉施設・公民館の窓口	回覧板	民生委員・児童委員	医療機関
全体	1,339	15.0	59.5	0.4	2.4	1.8	2.5	12.6	1.6	25.0	2.2	7.8
18歳から29歳まで	140	7.9	38.6	1.4	1.4	0.7	0.7	5.7	1.4	9.3	0.0	7.9
30歳から39歳まで	181	13.3	60.2	0.6	0.0	0.6	0.6	7.2	2.2	32.6	0.0	9.4
40歳から49歳まで	190	18.4	69.5	0.0	2.1	0.5	2.1	8.9	1.1	31.1	1.6	10.0
50歳から59歳まで	243	14.8	67.5	0.0	0.8	1.2	1.2	10.7	1.2	27.2	1.6	7.4
60歳から69歳まで	311	15.1	60.5	0.6	2.9	2.3	4.5	20.3	2.9	25.4	3.9	5.8
70歳以上	265	18.1	56.2	0.4	5.7	4.2	4.2	15.5	0.8	21.5	4.2	7.9

	有効回答数(件)	ケアマネジャー	新聞・雑誌	一般のテレビ・ラジオ	ケーブルテレビ(行政チャンネル)	近所の人	友人・知人	家族	親戚	インターネット	その他	無回答
全体	1,339	6.3	20.7	19.9	5.9	6.4	14.8	9.3	3.1	7.9	2.7	4.2
18歳から29歳まで	140	2.9	19.3	22.9	3.6	1.4	10.0	27.1	2.1	21.4	8.6	5.7
30歳から39歳まで	181	1.1	17.1	13.8	7.7	3.9	18.2	13.8	2.2	14.4	2.8	1.7
40歳から49歳まで	190	7.4	21.1	18.9	6.3	2.6	11.6	8.9	1.1	11.6	2.6	1.1
50歳から59歳まで	243	7.8	23.9	21.0	7.8	6.6	15.6	5.3	5.3	7.4	1.2	3.3
60歳から69歳まで	311	7.7	21.2	19.9	4.2	8.7	17.0	3.9	3.2	2.3	2.3	5.1
70歳以上	265	7.9	20.4	21.9	5.7	9.8	14.0	7.2	3.8	1.1	1.1	6.0

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	市役所(総合支所、出張所含む)の窓口	市の広報紙「広報津」	地域包括支援センターの窓口	在宅介護支援センターの窓口	市社会福祉協議会の窓口	地区社会福祉協議会	社会福祉協議会の広報誌「つ社協だより」	福祉施設・公民館の窓口	回覧板	民生委員・児童委員	医療機関
全体	1,339	15.0	59.5	0.4	2.4	1.8	2.5	12.6	1.6	25.0	2.2	7.8
津地域	783	15.8	61.7	0.1	1.8	0.9	0.9	10.0	1.4	26.1	1.9	7.9
久居地域	162	16.0	59.9	0.6	4.9	4.3	1.9	16.0	3.1	23.5	2.5	8.6
河芸地域	86	10.5	65.1	0.0	3.5	3.5	5.8	9.3	1.2	30.2	4.7	5.8
芸濃地域	40	20.0	47.5	0.0	5.0	2.5	5.0	22.5	0.0	40.0	2.5	5.0
美里地域	19	31.6	57.9	5.3	0.0	5.3	5.3	15.8	0.0	15.8	5.3	10.5
安濃地域	59	11.9	59.3	0.0	1.7	0.0	6.8	6.8	5.1	16.9	1.7	13.6
香良洲地域	18	0.0	44.4	0.0	0.0	5.6	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	5.6
一志地域	67	9.0	47.8	1.5	3.0	1.5	3.0	25.4	0.0	25.4	4.5	9.0
白山地域	58	12.1	56.9	3.4	1.7	1.7	6.9	19.0	1.7	24.1	1.7	3.4
美杉地域	35	20.0	51.4	0.0	2.9	2.9	17.1	14.3	0.0	5.7	0.0	2.9

	有効回答数(件)	ケアマネジャー	新聞・雑誌	一般のテレビ・ラジオ	ケーブルテレビ(行政チャンネル)	近所の人	友人・知人	家族	親戚	インターネット	その他	無回答
全体	1,339	6.3	20.7	19.9	5.9	6.4	14.8	9.3	3.1	7.9	2.7	4.2
津地域	783	7.3	23.0	22.6	5.1	6.0	14.9	8.7	4.0	9.2	2.2	3.6
久居地域	162	6.8	19.1	16.0	2.5	3.7	13.6	8.6	2.5	9.3	3.1	4.9
河芸地域	86	7.0	18.6	14.0	9.3	7.0	15.1	14.0	0.0	9.3	0.0	0.0
芸濃地域	40	5.0	22.5	15.0	2.5	0.0	17.5	10.0	5.0	7.5	2.5	5.0
美里地域	19	0.0	10.5	15.8	10.5	15.8	15.8	0.0	5.3	0.0	15.8	0.0
安濃地域	59	1.7	11.9	8.5	1.7	8.5	13.6	13.6	0.0	0.0	3.4	8.5
香良洲地域	18	5.6	5.6	22.2	5.6	5.6	11.1	11.1	0.0	0.0	16.7	5.6
一志地域	67	3.0	11.9	23.9	14.9	13.4	17.9	9.0	1.5	4.5	3.0	4.5
白山地域	58	5.2	22.4	20.7	8.6	10.3	15.5	8.6	1.7	1.7	1.7	6.9
美杉地域	35	5.7	20.0	11.4	17.1	5.7	8.6	14.3	2.9	8.6	5.7	5.7

問27 福祉に関して、あなたのお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

公助と共助の協働の考え方の人が多い

年齢が上がるほど自助的な考え方の人が多くなる傾向がある

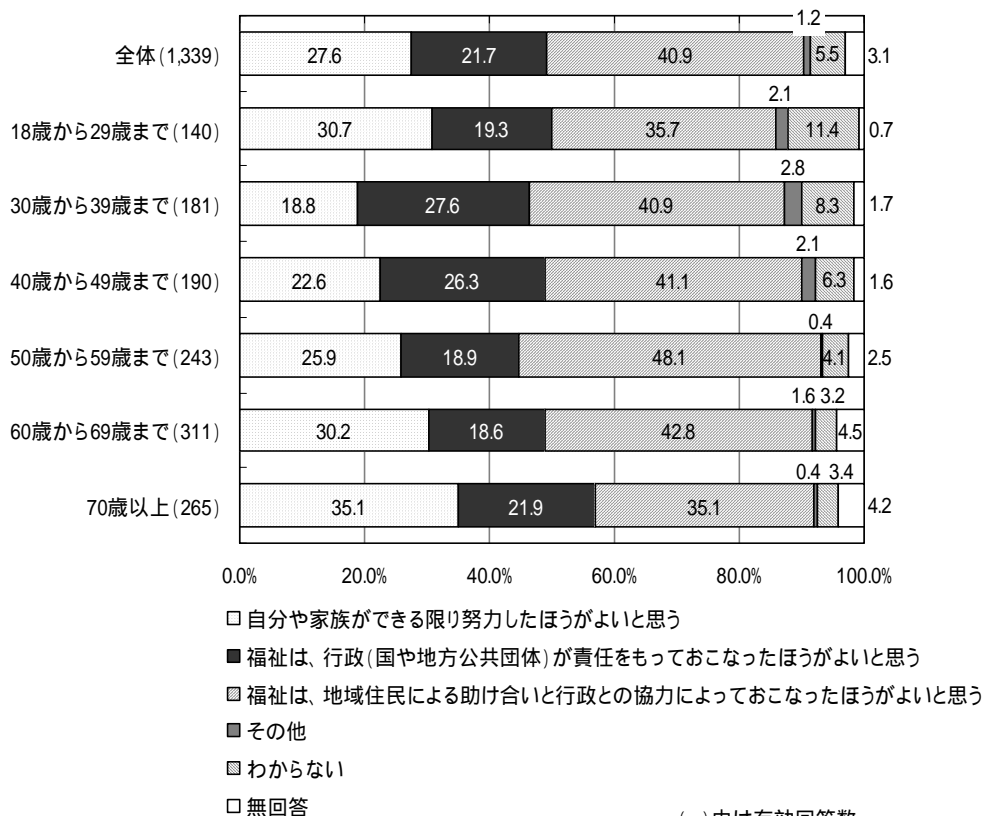
福祉に関する自助、公助の考え方をみると、「福祉は、地域住民による助け合いと行政との協力によっておこなったほうがよいと思う」が40.9%と最も高く、次いで「自分や家族ができる限り努力したほうがよいと思う」が27.6%、「福祉は、行政（国や地方公共団体）が責任をもっておこなったほうがよいと思う」が21.7%となっています。

年齢別でみると、30歳未満を除き、年齢が上がるほど「自分や家族ができる限り努力したほうがよいと思う」が高くなる傾向があります。

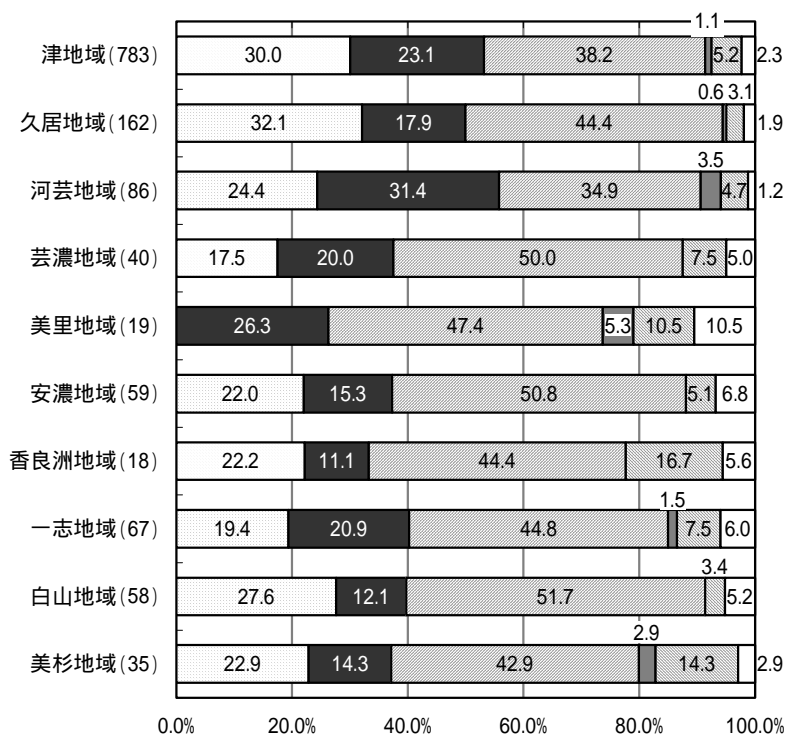
居住地別でみると、「自分や家族ができる限り努力したほうがよいと思う」は久居地域、津地域で3割を超えています。また、「福祉は、行政（国や地方公共団体）が責任をもっておこなったほうがよいと思う」は河芸地域で高くなっています。「福祉は、地域住民による助け合いと行政との協力によっておこなったほうがよいと思う」は芸濃地域、安濃地域、白山地域で高くなっています。

世帯で福祉サービスを受けている人の有無別でみると、高齢者の福祉サービスを受けている人やサービスを受けている人がいない人で「福祉は、地域住民による助け合いと行政との協力によっておこなったほうがよいと思う」が高く4割を超えています。また、障がいのある方の福祉サービスを受けている人や児童の福祉サービスを受けている人では、「福祉は、行政（国や地方公共団体）が責任をもっておこなったほうがよいと思う」が高くなっています。

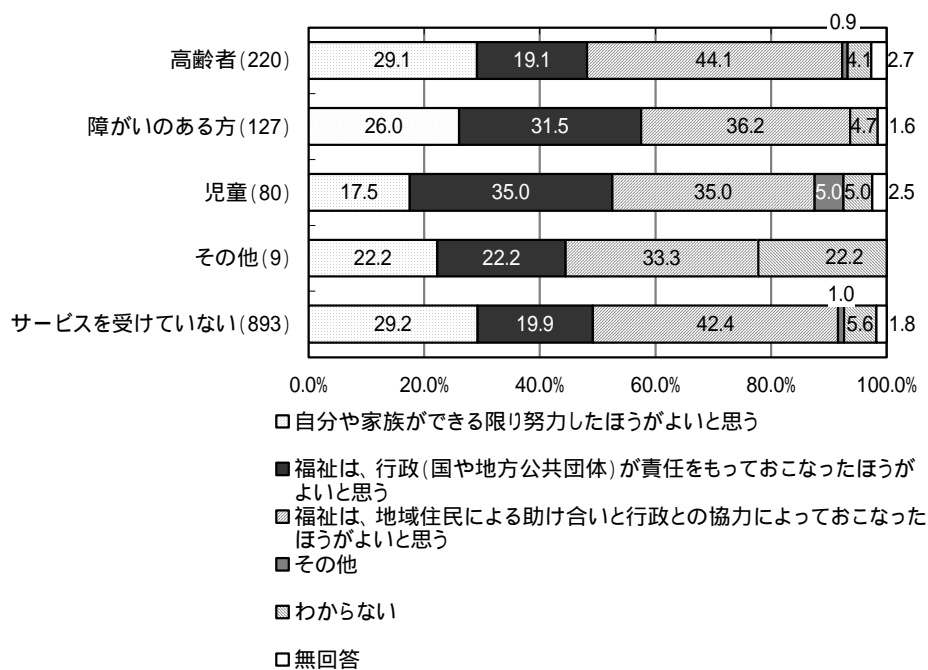
【年齢】



【居住地】



【世帯で福祉サービスを受けている人】



()内は有効回答数

問28 福祉サービスを充実させることと、その財源となる税金などの負担に関して、あなたのお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

サービスの充実はしてほしいが負担は増やしたくない人が約7割

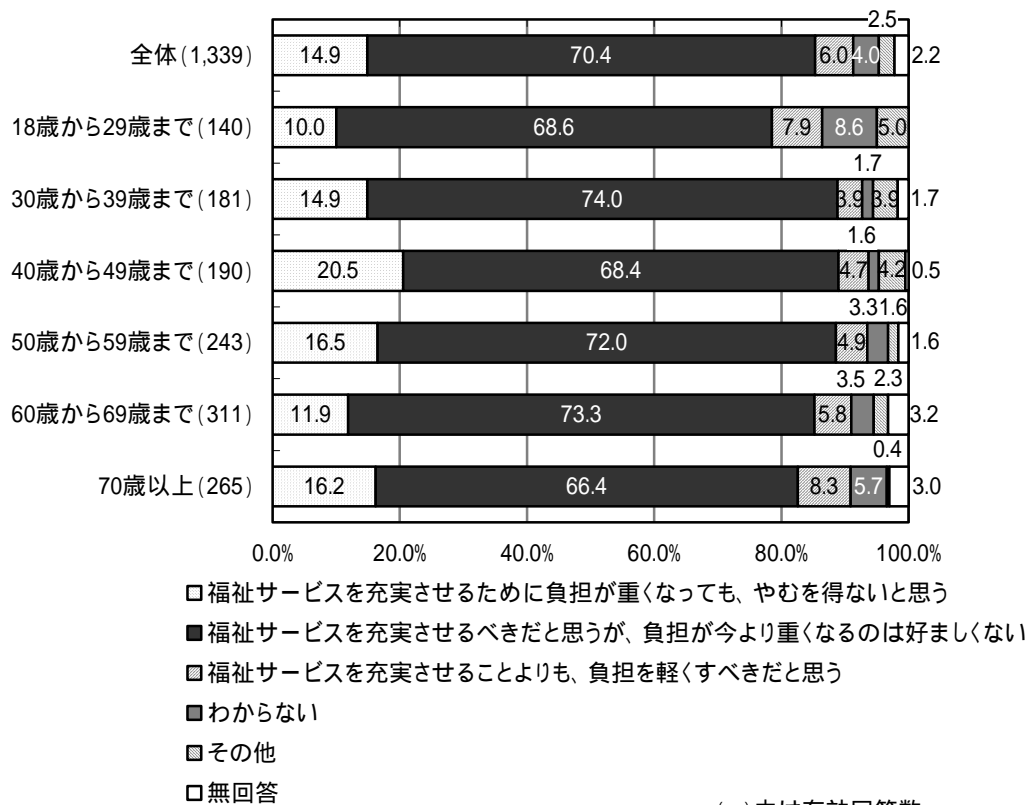
40歳代で負担が増えてもサービスの充実を望む人が約2割

福祉サービスの充実と財源の負担の考えをみると、「福祉サービスを充実させるべきだと思うが、負担が今より重くなるのは好ましくない」が70.4%と最も高く、次いで「福祉サービスを充実させるために負担が重くなっても、やむを得ないと思う」が14.9%、「福祉サービスを充実させることよりも、負担を軽くすべきだと思う」が6.0%となっています。

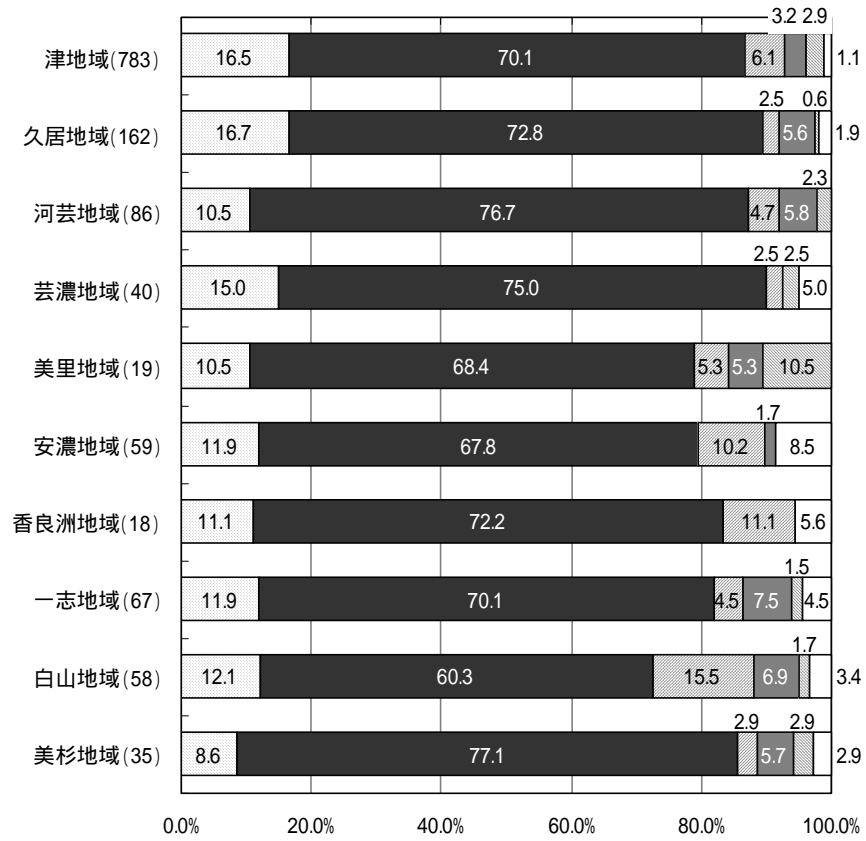
年齢別でみると、40歳代で「福祉サービスを充実させるために負担が重くなっても、やむを得ないと思う」が他の年代に比べ高く20.5%となっています。

居住地別でみると、大きな差異はみられません。

【年齢】



【居住地】



- 福祉サービスを充実させるために負担が重くなっても、やむを得ないと思う
- 福祉サービスを充実させるべきだと思うが、負担が今より重くなるのは好ましくない
- 福祉サービスを充実させることよりも、負担を軽くすべきだと思う
- わからない
- その他
- 無回答

()内は有効回答数

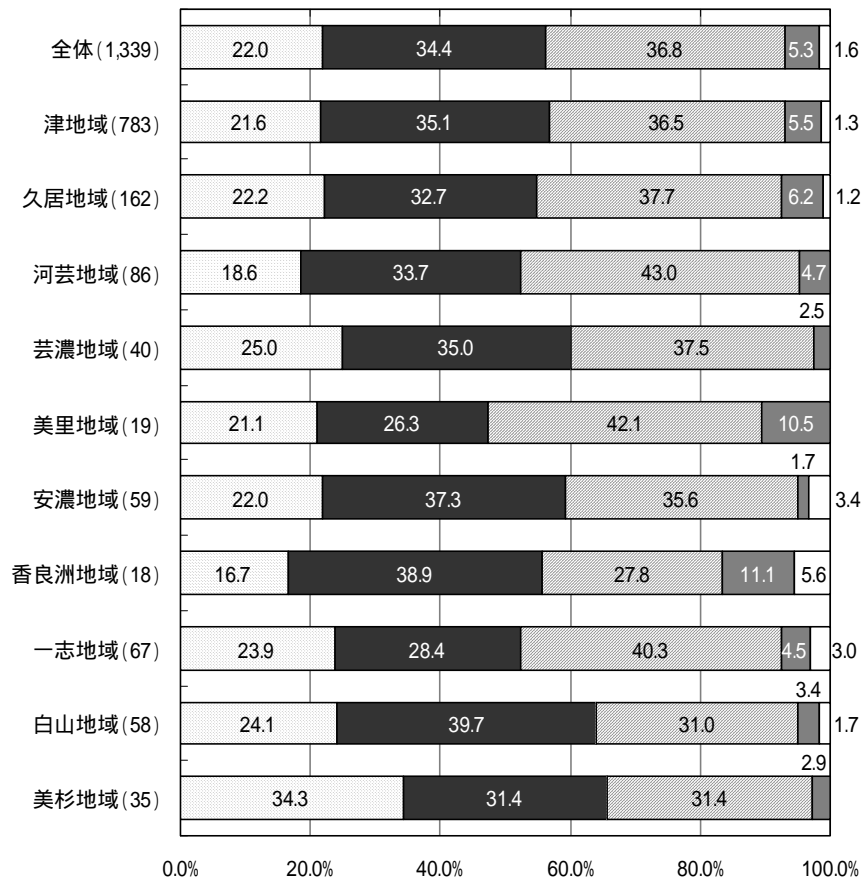
問29 民生委員・児童委員の制度をご存知ですか。(○は1つ)

民生委員・児童委員の活動まで知っている人は約6割

民生委員・児童委員制度の周知度をみると、「言葉を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が22.0%、「言葉を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている」が34.4%、「言葉は知っているが、どんな活動をしているかは知らない」が36.8%であり、言葉を知っている人は93.2%ですが、活動まで知っている人は56.4%となっています。

居住地別でみると、白山地域、美杉地域では活動まで知っている人が6割を超えています。

【居住地】



- 言葉を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている
- 言葉を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている
- ▨ 言葉は知っているが、どんな活動をしているかは知らない
- 言葉も知らない
- 無回答

()内は有効回答数

問30 今後住みよいまちづくりを進める上で、地域住民として、どのような活動に取り組んでいきたいとお考えですか。(〇は3つまで)

「健康づくりや生きがい活動」、「高齢者や障がいのある方への支援」などに取り組んでいきたい人が多い

住みよいまちづくりを進めるために取り組んでいきたい活動をみると、「健康づくりや生きがい活動」が36.4%と最も高く、次いで「高齢者や障がいのある方への支援」が35.1%、「介護者や介護を必要とする方への支援」が29.9%となっています。

年齢別でみると、「健康づくりや生きがい活動」は50歳以上で高く約5割となっています。また、30歳代では「子育ての支援や子どもの見守り」が5割を超えています。

居住地別でみると、美里地域では「介護者や介護を必要とする方への支援」が高く5割を超えています。白山地域では「高齢者や障がいのある方への支援」が高く5割となっています。安濃地域では「青少年健全育成活動」が他の地域に比べ高くなっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	介護者や介護を必要とする方への支援	高齢者や障がいのある方への支援	青少年健全育成活動	子育ての支援や子どもの見守り	世代を超えた交流活動	スポーツ・文化・レクリエーション・サークル活動	健康づくりや生きがい活動	防災や防犯など生活安全に関する活動	町内会などの組織運営への参画	自主活動グループやボランティア活動による新たな活動	その他	無回答
全体	1,339	29.9	35.1	12.2	27.9	17.9	18.9	36.4	27.7	11.1	5.8	2.9	4.4
18歳から29歳まで	140	22.1	35.7	12.9	34.3	21.4	25.0	22.1	25.7	2.9	5.0	7.1	2.9
30歳から39歳まで	181	30.4	34.3	13.8	55.8	17.7	17.1	11.6	29.8	3.3	7.2	3.3	3.3
40歳から49歳まで	190	23.7	27.4	14.7	35.8	20.0	22.6	27.4	37.9	10.0	4.7	2.6	3.2
50歳から59歳まで	243	32.5	34.6	12.3	25.1	15.2	18.9	46.1	30.5	14.4	4.9	2.9	1.6
60歳から69歳まで	311	28.9	34.4	12.2	19.6	19.6	19.6	46.9	25.7	14.8	9.3	1.6	4.8
70歳以上	265	37.0	41.9	9.1	12.5	15.8	13.6	46.8	19.6	14.3	3.0	2.3	7.9

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	介護者や介護を必要とする方への支援	高齢者や障がいのある方への支援	青少年健全育成活動	子育ての支援や子どもの見守り	世代を超えた交流活動	スポーツ・文化・レクリエーション・サークル活動	健康づくりや生きがい活動	防災や防犯など生活安全に関する活動	町内会などの組織運営への参画	自主活動グループやボランティア活動による新たな活動	その他	無回答
全体	1,339	29.9	35.1	12.2	27.9	17.9	18.9	36.4	27.7	11.1	5.8	2.9	4.4
津地域	783	28.6	34.9	12.9	29.1	15.7	18.4	37.0	28.7	12.3	5.2	3.2	3.1
久居地域	162	32.7	32.1	6.2	32.7	24.1	24.7	32.7	24.7	9.9	8.6	0.6	5.6
河芸地域	86	37.2	33.7	11.6	24.4	22.1	14.0	37.2	31.4	9.3	5.8	2.3	3.5
芸濃地域	40	27.5	35.0	7.5	32.5	20.0	30.0	37.5	30.0	10.0	5.0	5.0	5.0
美里地域	19	52.6	26.3	10.5	15.8	10.5	10.5	42.1	31.6	5.3	10.5	5.3	0.0
安濃地域	59	28.8	33.9	25.4	25.4	22.0	18.6	30.5	22.0	5.1	6.8	3.4	6.8
香良洲地域	18	38.9	27.8	11.1	16.7	16.7	11.1	33.3	38.9	5.6	5.6	11.1	5.6
一志地域	67	19.4	35.8	17.9	20.9	17.9	23.9	43.3	22.4	9.0	4.5	1.5	7.5
白山地域	58	36.2	50.0	10.3	24.1	24.1	17.2	37.9	29.3	12.1	5.2	0.0	5.2
美杉地域	35	31.4	42.9	8.6	14.3	14.3	11.4	31.4	20.0	17.1	8.6	8.6	11.4

問31 地域の支え合いを進める上で必要となるプライバシーの取扱いに関して、あなたのお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

個人情報保護重視の考えが3割を越えている中で、近所付き合いに必要な程度の情報の共有に対しては約3割が賛成

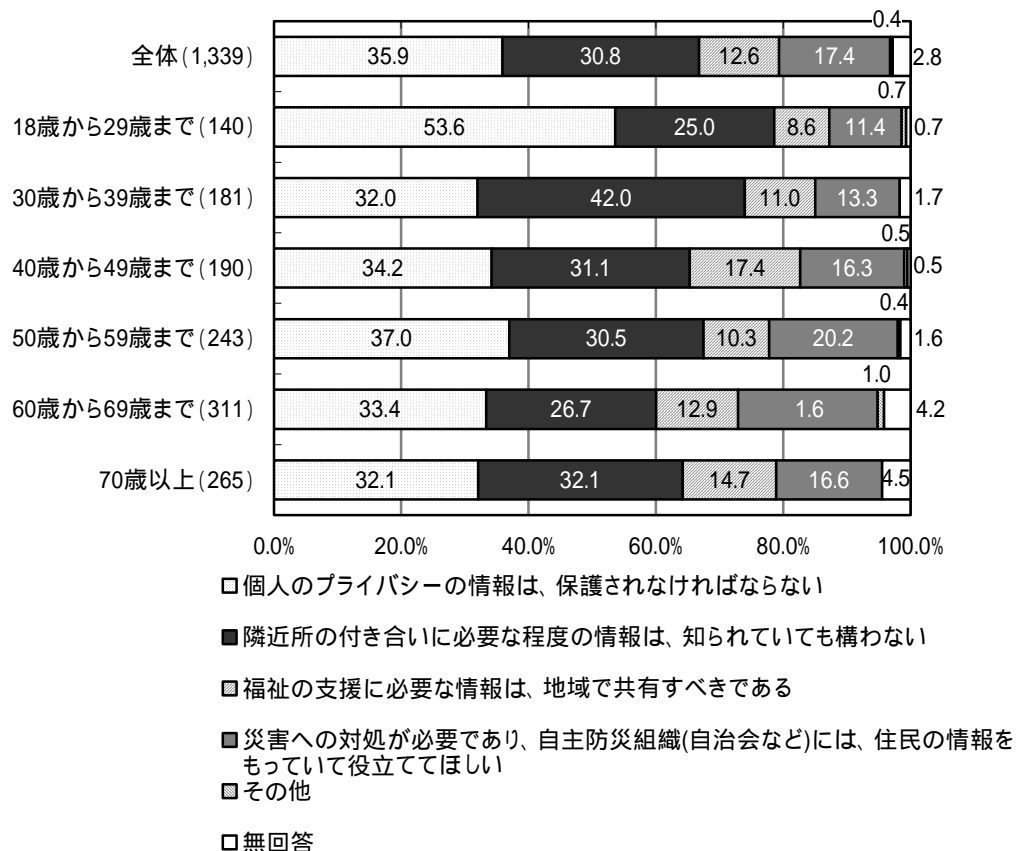
プライバシーの取扱いに関する考えについてみると、「個人のプライバシーの情報は、保護されなければならない」が35.9%と最も高く、次いで「隣近所の付き合いに必要な程度の情報は、知られていても構わない」が30.8%、「災害への対処が必要であり、自主防災組織(自治会など)には、住民の情報をもっていて役立ててほしい」が17.4%となっています。

年齢別でみると、30歳未満で「個人のプライバシーの情報は、保護されなければならない」が高く5割を超えています。

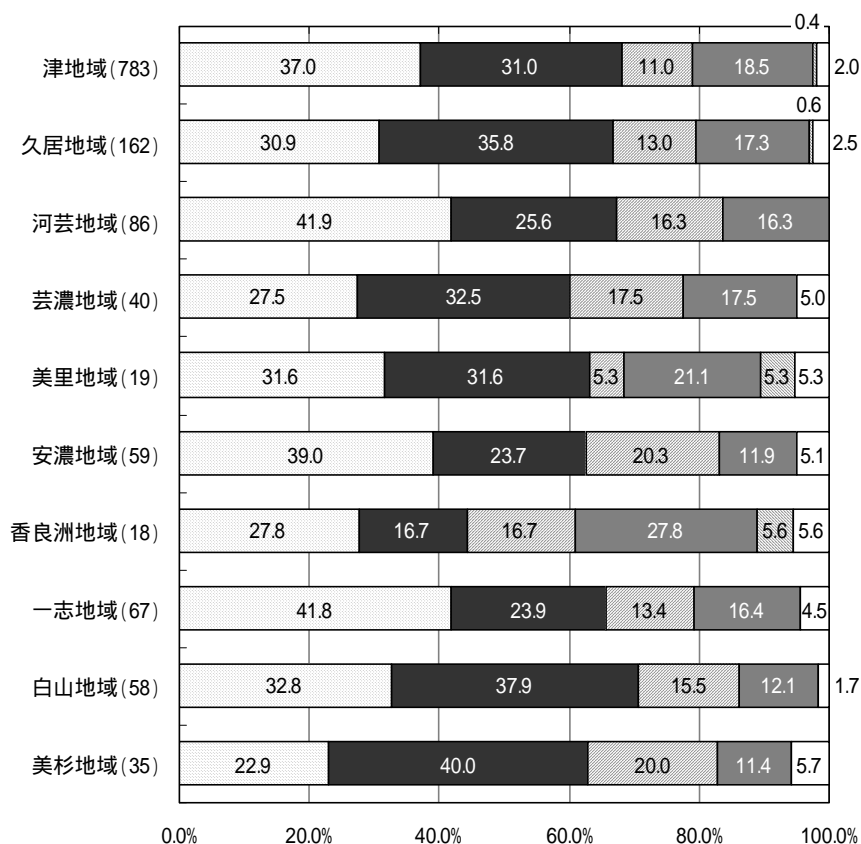
居住地別でみると、河芸地域、一志地域では「個人のプライバシーの情報は、保護されなければならない」が高く4割を超えています。一方、安濃地域、美杉地域では「福祉の支援に必要な情報は、地域で共有すべきである」が他の地域に比べ高く2割以上となっています。香良洲地域では、「災害への対処が必要であり、自主防災組織(自治会など)には、住民の情報をもっていて役立ててほしい」が他の地域に比べ高く約3割となっています。

世帯で福祉サービスを受けている人の有無別でみると、その他を除き、大きな差異はみられません。

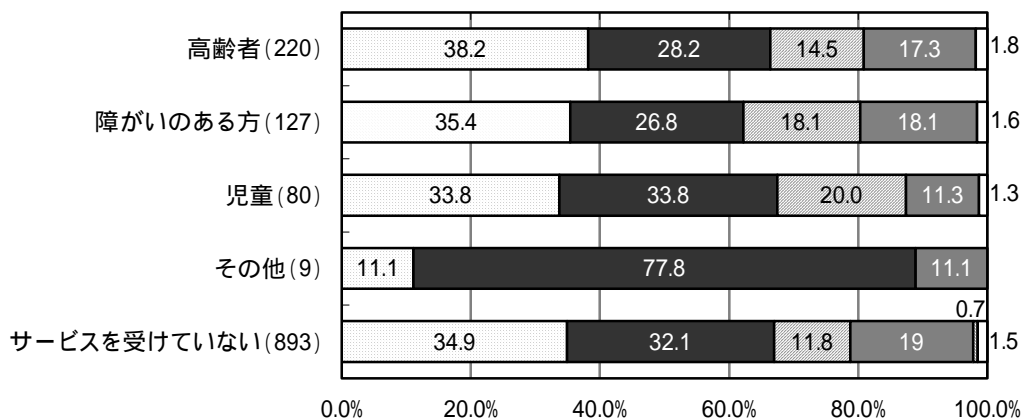
【年齢】



【居住地】



【福祉サービス】



- 個人のプライバシーの情報は、保護されなければならない
- 隣近所の付き合いに必要な程度の情報は、知られていても構わない
- 福祉の支援に必要な情報は、地域で共有すべきである
- 災害への対処が必要であり、自主防災組織(自治会など)には、住民の情報をもって役立ててほしい
- その他
- 無回答

()内は有効回答数

(8) 社会福祉協議会について

問32 津市社会福祉協議会をご存知ですか。(○は1つ)

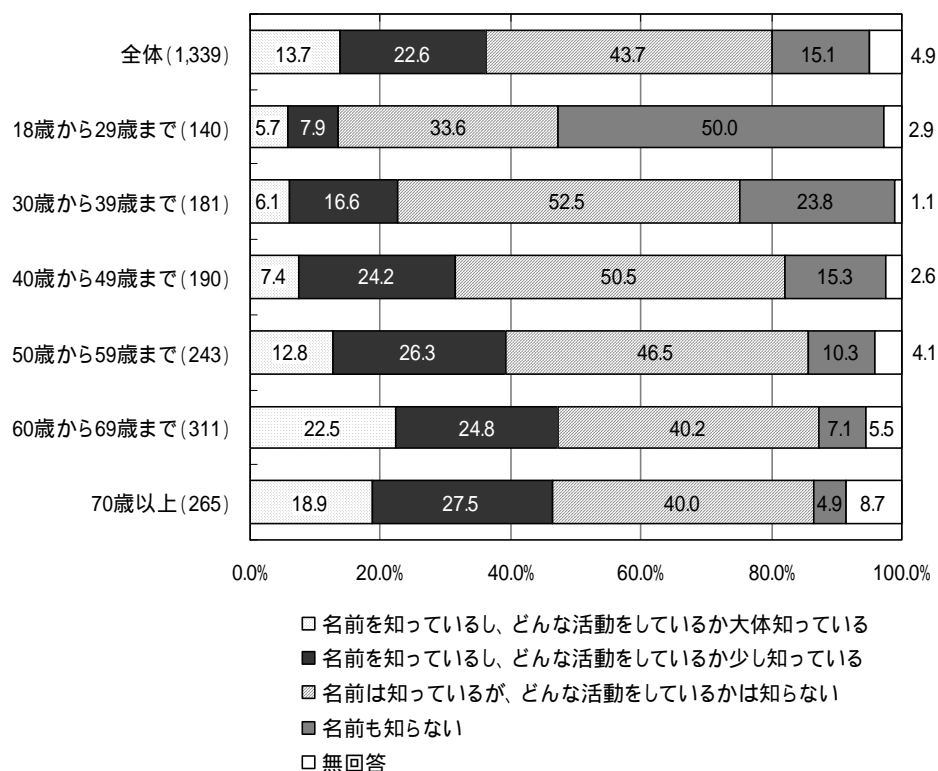
津市社会福祉協議会は約 4 割の周知状況

津市社会福祉協議会の周知状況を見ると、「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が 13.7%、「名前を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている」が 22.6%となっており、活動内容も含めて知っている人は 36.3%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が高くなる傾向があります。

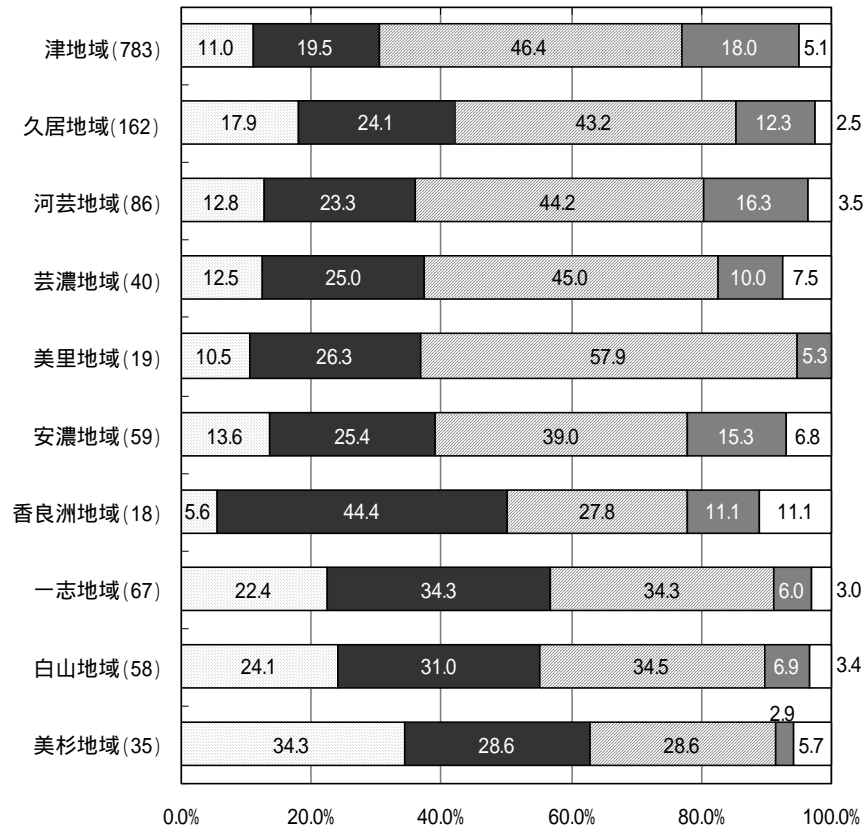
居住地別でみると、一志地域、白山地域、美杉地域で「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が高くなっています。

【年齢】



()内は有効回答数

【居住地】



- 名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている
- 名前を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている
- 名前は知っているが、どんな活動をしているかは知らない
- 名前も知らない
- 無回答

()内は有効回答数

問32-1 (問32で1、2と答えた方)津市社会福祉協議会がおこなっている事業で、ご存知の事業は何ですか。
(あてはまるものすべてに)

社会福祉協議会を知っている人のうち、広報誌(つ社協だより)の発行の周知度が高い社会福祉協議会がおこなっている事業についての周知度をみると、「広報誌(つ社協だよりの発行)」が79.3%と最も高く、次いで「地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉団体への支援・協力」が56.1%となっています。

居住地別でみると、「地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉団体への支援・協力」は一志地域、白山地域、美杉地域で高く約7割となっています。また、「心配ごと相談(法律相談など)の実施」は芸濃地域で高く6割となっています。

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	広報誌(つ社協だより)の発行	地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉団体への支援・協力	心配ごと相談(法律相談など)の実施	外出支援サービス事業の実施	声の広報(広報津、津市議会だより、つ社協だより)の発行	イベント(福祉まつり、車いすウォークラリー、社会福祉大会)の開催	ボランティアセンターの運営	福祉教育(ボランティアスクール、出前講座、いきいきサロンなど)の推進	福祉人材の育成	介護予防事業(転倒予防教室、認知症予防教室、家族介護教室)の実施
全体	487	79.3	56.1	39.2	16.2	47.6	51.3	22.4	26.5	14.4	34.1
津地域	239	77.0	52.7	34.3	14.6	47.7	45.2	21.3	15.9	17.6	33.1
久居地域	68	83.8	54.4	45.6	17.6	51.5	73.5	29.4	45.6	8.8	39.7
河芸地域	31	90.3	48.4	32.3	16.1	51.6	45.2	6.5	22.6	6.5	35.5
芸濃地域	15	80.0	60.0	60.0	20.0	60.0	26.7	13.3	33.3	6.7	33.3
美里地域	7	57.1	57.1	42.9	14.3	42.9	42.9	14.3	57.1	0.0	42.9
安濃地域	23	56.5	60.9	39.1	8.7	43.5	26.1	13.0	21.7	4.3	43.5
香良洲地域	9	66.7	44.4	44.4	11.1	33.3	44.4	0.0	33.3	33.3	22.2
一志地域	38	86.8	68.4	44.7	13.2	44.7	57.9	31.6	31.6	7.9	21.1
白山地域	32	87.5	71.9	46.9	31.3	37.5	71.9	31.3	43.8	21.9	37.5
美杉地域	22	81.8	68.2	45.5	22.7	50.0	63.6	36.4	36.4	22.7	36.4

	要介護者の見守り	福祉機器(車いすなど)の貸出	共同募金の実施	介護保険事業(デイサービス、ホームヘルプサービス、ケアマネジャーによるプラン作成)の実施	障がい福祉サービス(ホームヘルプサービス)の実施	要介護認定調査の実施	地域包括支援センターの運営	生活福祉資金貸付事業の実施	地域福祉権利擁護事業の実施	その他	無回答
全体	17.0	43.9	46.6	46.8	34.7	36.6	11.5	14.4	9.7	2.1	2.9
津地域	15.9	39.7	43.1	39.7	30.5	30.1	9.2	15.1	8.8	2.5	2.9
久居地域	16.2	45.6	50.0	51.5	41.2	47.1	19.1	20.6	13.2	2.9	1.5
河芸地域	29.0	29.0	41.9	45.2	25.8	54.8	6.5	6.5	6.5	0.0	3.2
芸濃地域	13.3	60.0	53.3	60.0	33.3	33.3	6.7	0.0	6.7	0.0	0.0
美里地域	14.3	42.9	42.9	57.1	28.6	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3
安濃地域	17.4	56.5	39.1	34.8	34.8	39.1	8.7	8.7	4.3	0.0	13.0
香良洲地域	11.1	66.7	44.4	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
一志地域	7.9	47.4	55.3	55.3	36.8	44.7	13.2	13.2	10.5	0.0	0.0
白山地域	28.1	53.1	56.3	68.8	53.1	43.8	18.8	12.5	12.5	3.1	0.0
美杉地域	22.7	54.5	63.6	68.2	50.0	36.4	18.2	27.3	18.2	4.5	4.5

問32-2 (問32で1、2と答えた方)津市社会福祉協議会にどんな事業を望みますか。(○は3つまで)

介護予防事業に対する要望が高い

社会福祉協議会に望む事業をみると、「介護予防事業」が40.7%と最も高く、次いで「障がい福祉サービス」が29.2%、「近隣の見守り(助け合い)事業」が27.9%、「ボランティア事業(活動支援など)」が27.5%となっています。

居住地別でみると、「介護予防事業」は特に芸濃地域、一志地域で高くなっています。また、「ボランティア事業(活動支援など)」は河芸地域、白山地域で高くなっています。

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	介護予防事業	ボランティア事業(活動支援など)	福祉教育	近隣の見守り(助け合い)事業	心配ごと相談(法律相談など)の事業	介護保険事業	障がい福祉サービス	子育て家庭への支援	防災に関する事業	権利擁護事業	結婚相談事業	その他	わからない	無回答
全体	487	40.7	27.5	19.9	27.9	18.3	21.1	29.2	19.3	11.9	2.9	2.1	1.4	4.9	6.8
津地域	239	41.4	25.1	19.2	31.4	19.7	20.5	30.5	19.2	13.4	1.7	2.5	1.7	5.4	4.6
久居地域	68	41.2	26.5	23.5	16.2	25.0	17.6	35.3	19.1	10.3	2.9	1.5	0.0	5.9	10.3
河芸地域	31	41.9	41.9	22.6	22.6	6.5	38.7	35.5	19.4	16.1	0.0	3.2	0.0	3.2	3.2
芸濃地域	15	53.3	13.3	40.0	40.0	0.0	26.7	13.3	6.7	13.3	0.0	0.0	6.7	6.7	13.3
美里地域	7	42.9	14.3	0.0	42.9	42.9	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
安濃地域	23	39.1	34.8	21.7	21.7	8.7	13.0	26.1	30.4	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	13.0
香良洲地域	9	11.1	22.2	0.0	11.1	22.2	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	22.2	11.1
一志地域	38	50.0	28.9	10.5	23.7	15.8	26.3	31.6	13.2	7.9	2.6	0.0	2.6	5.3	7.9
白山地域	32	31.3	46.9	18.8	37.5	18.8	18.8	21.9	18.8	9.4	6.3	3.1	3.1	3.1	6.3
美杉地域	22	31.8	13.6	31.8	27.3	13.6	22.7	22.7	18.2	9.1	13.6	0.0	0.0	0.0	13.6

問33 各地域に住民で組織された地区社会福祉協議会がありますが、ご存知ですか。(○は1つ)

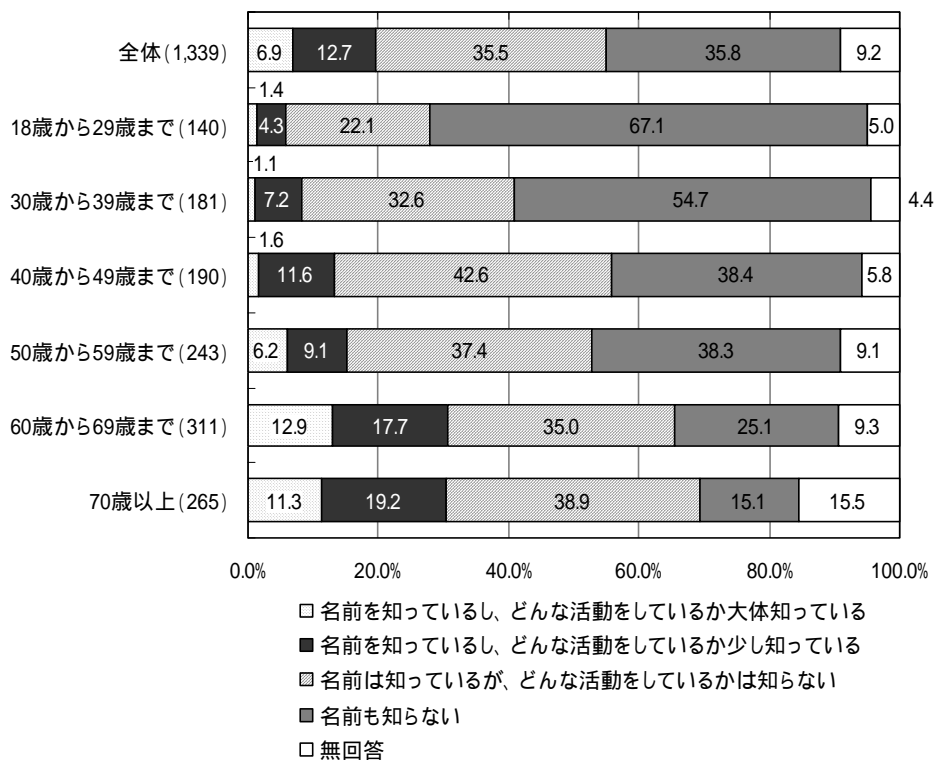
地区社会福祉協議会は約2割の周知状況

地区社会福祉協議会の周知状況を見ると、「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が6.9%、「名前を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている」が12.7%となっており、活動内容も含めて知っている人は19.6%となっています。

年齢別で見ると、年齢が上がるほど「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が高くなる傾向があります。

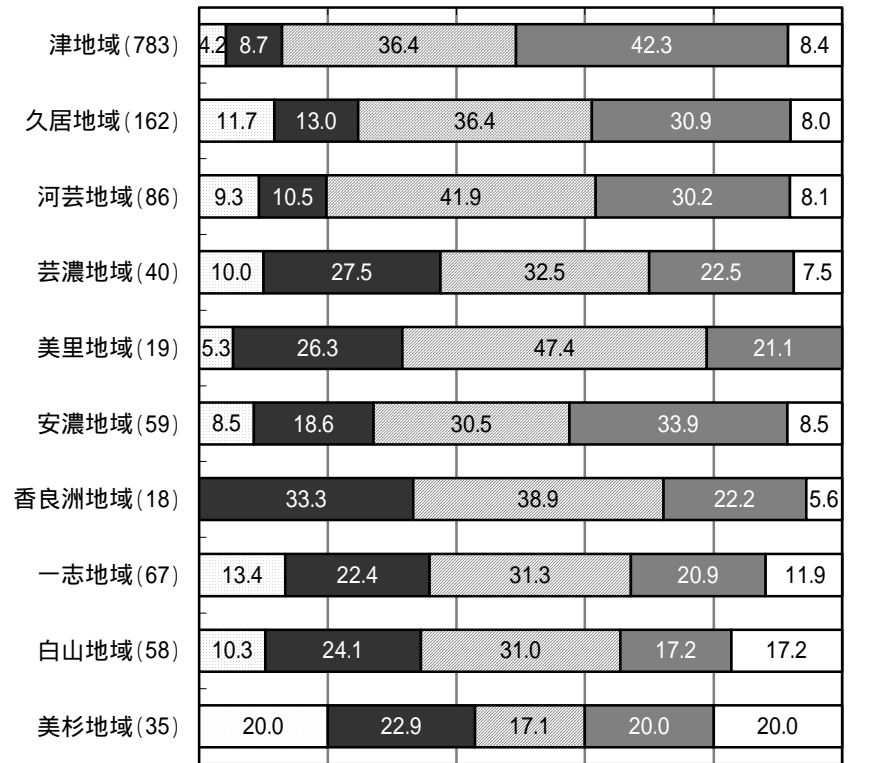
居住地別で見ると、美杉地域で「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」が高くなっています。また、「名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている」、「名前を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている」を合わせた活動内容も含めて知っている人の割合を見ると、津地域、久居地域、河芸地域で低くなっています。

【年齢】



()内は有効回答数

【居住地】



0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%

□名前を知っているし、どんな活動をしているか大体知っている

■名前を知っているし、どんな活動をしているか少し知っている

▨名前は知っているが、どんな活動をしているかは知らない

■名前も知らない

□無回答

()内は有効回答数

問33-1 (問33で1、2と答えた方)地区社会福祉協議会がおこなっている事業で、ご存知の事業は何ですか。(あてはまるものすべてに)

社会福祉協議会を知っている人のうち、地区行事の開催の周知度が高い

地区社会福祉協議会が行っている事業についての周知度をみると、「地区行事(敬老行事、運動会、まつりなど)の開催」が79.0%と最も高く、次いで「高齢者のつどい」が53.4%となっています。

居住地別でみると、「地区行事(敬老行事、運動会、まつりなど)の開催」は特に一志地域で高く9割を超えています。また、「要援護者の見守り活動」は一志地域、久居地域で高く約6割となっています。

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	要援護者の見守り活動	地区内の福祉団体などへの助成	地区行事(敬老行事、運動会、まつりなど)の開催	高齢者のつどい	各福祉教室の開催	防災に関する事業	環境美化活動	その他	無回答
全体	262	46.2	45.0	79.0	53.4	32.8	17.6	21.8	0.8	2.3
津地域	101	44.6	48.5	77.2	48.5	31.7	26.7	21.8	1.0	4.0
久居地域	40	57.5	35.0	77.5	57.5	37.5	10.0	17.5	0.0	0.0
河芸地域	17	29.4	35.3	88.2	64.7	35.3	29.4	35.3	0.0	0.0
芸濃地域	15	40.0	46.7	86.7	60.0	40.0	20.0	46.7	0.0	0.0
美里地域	6	16.7	16.7	83.3	66.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
安濃地域	16	43.8	62.5	81.3	56.3	18.8	12.5	18.8	0.0	6.3
香良洲地域	6	33.3	33.3	83.3	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0
一志地域	24	58.3	62.5	91.7	54.2	33.3	0.0	20.8	0.0	0.0
白山地域	20	50.0	50.0	55.0	50.0	35.0	5.0	15.0	0.0	5.0
美杉地域	15	53.3	26.7	80.0	66.7	46.7	13.3	13.3	6.7	0.0

(9) IT情報について

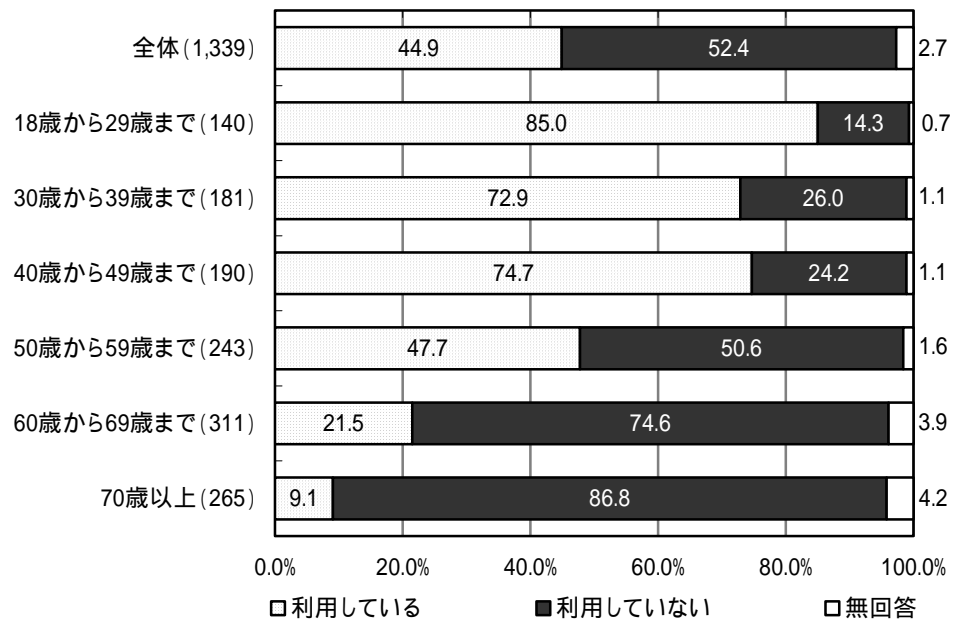
問34 あなたはインターネットを利用していますか。(どちらかに○)

50歳未満で7割以上の利用状況

インターネットを利用している人は44.9%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「利用している」が低くなる傾向があります。

【年齢】



()内は有効回答数

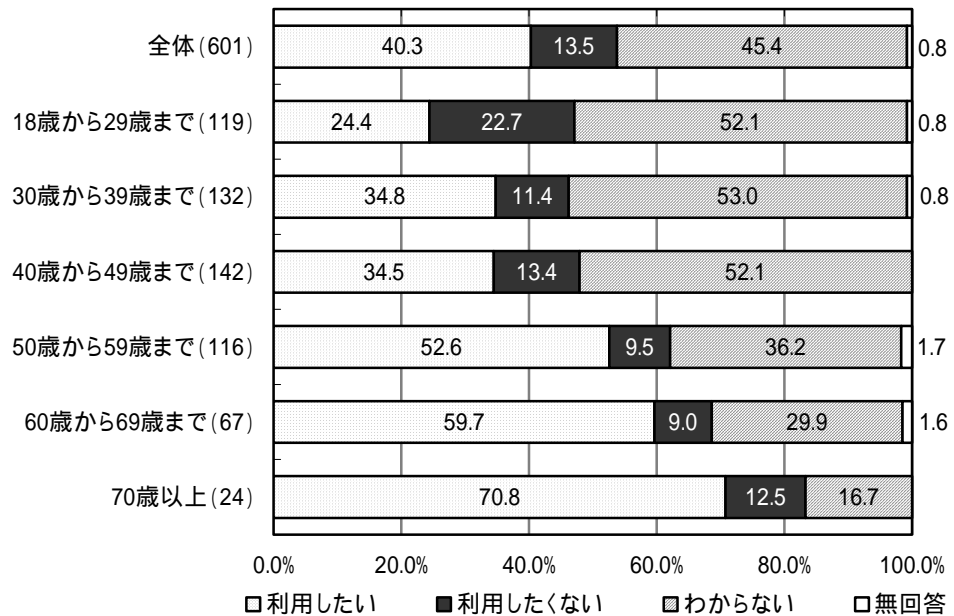
問34-1 (問34で1と答えた方)福祉情報を定期的にパソコンや携帯電話にメールで提供するサービスがあれば、利用したいですか。(○は1つ)

メールでの情報提供を希望する人は約4割

メールでの情報提供を利用したい人を見ると、「わからない」が45.4%となっており、「利用したい」が40.3%となっています。

年齢別でみると、年齢が上がるほど「利用したい」の割合が高くなる傾向があります。

【年齢】



()内は有効回答数

(10) これからの津市について

問35 これからの津市において、何が大切だと思いますか。(〇は3つまで)

「健康や生きがいづくりへの支援」が大切だと思う人が多い

これからの津市で大切なことをみると、「健康や生きがいづくりへの支援」が44.9%と最も高く、次いで「住民がお互いに助け合えるまちづくり」が38.9%、「在宅介護を支えるサービスの充実」が38.4%となっています。

年齢別でみると、「健康や生きがいづくりへの支援」「住民がお互いに助け合えるまちづくり」は60歳以上で高くなっています。また、40歳未満では「保育園・学校などの子どもの頃からの教育」が高くなっています。

居住地別でみると、「在宅介護を支えるサービスの充実」は芸濃地域で高く5割を超えています。また、「住民がお互いに助け合えるまちづくり」は美里地域で高く5割を超えています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	健康や生きがいづくりへの支援	在宅介護を支えるサービスの充実	ボランティアやNPOなどの自主活動への支援	住民がお互いに助け合えるまちづくり	個人の自立を支援するためのサービスの充実	教育 保育園・学校などの子どもの頃からの	福祉サービスに関する情報提供	困っている人が集まり、気軽に相談できる場の充実	災害時における要援護者に対する支援	退職後の再就職をおこなうための支援	バリアフリーのまちづくり	その他	無回答
全体	1,339	44.9	38.4	7.7	38.9	12.5	26.8	21.2	18.4	21.1	13.1	13.9	3.7	2.3
18歳から29歳まで	140	40.7	25.7	5.0	30.7	11.4	42.1	12.9	21.4	23.6	12.9	18.6	7.1	0.7
30歳から39歳まで	181	22.7	27.6	8.8	32.6	16.0	45.9	14.4	18.8	21.5	16.6	18.2	6.6	2.2
40歳から49歳まで	190	37.4	34.2	12.1	32.1	12.6	31.6	20.0	16.3	25.3	17.4	17.4	6.8	2.1
50歳から59歳まで	243	44.0	46.1	5.3	34.2	14.4	25.5	23.0	18.1	18.5	20.6	11.1	2.9	2.1
60歳から69歳まで	311	52.7	42.1	8.0	47.6	10.6	15.8	26.0	18.0	21.2	10.0	11.9	1.6	1.9
70歳以上	265	59.2	44.9	6.4	47.2	11.3	16.6	24.2	18.9	18.9	5.3	10.9	0.8	3.0

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	健康や生きがいつくりへの支援	在宅介護を支えるサービスの充実	自主活動への支援	ボランティアやNPOなどの活動	住民がお互いに助け合えるまちづくり	個人の自立を支援するためのサービスの充実	保育園・学校などの子どもの頃からの教育	福祉サービスに関する情報提供	困っている人が集まり、気軽に相談できる場の充実	災害時における要援護者に対する支援	退職後の再就職をおこなったための支援	バリアフリーのまちづくり	その他	無回答
全体	1,339	44.9	38.4	7.7	38.9	12.5	26.8	21.2	18.4	21.1	13.1	13.9	3.7	2.3	
津地域	783	44.8	38.4	8.0	36.9	12.9	27.2	19.5	17.9	23.9	13.5	14.9	4.0	1.4	
久居地域	162	45.7	39.5	8.6	41.4	11.1	25.3	25.3	24.7	19.1	13.0	10.5	1.9	1.9	
河芸地域	86	48.8	37.2	9.3	40.7	11.6	32.6	29.1	15.1	16.3	12.8	10.5	2.3	1.2	
芸濃地域	40	47.5	52.5	5.0	37.5	10.0	32.5	30.0	15.0	15.0	12.5	12.5	5.0	0.0	
美里地域	19	31.6	42.1	0.0	52.6	21.1	21.1	36.8	15.8	26.3	5.3	10.5	10.5	0.0	
安濃地域	59	44.1	23.7	6.8	44.1	11.9	27.1	27.1	18.6	11.9	13.6	18.6	3.4	5.1	
香良洲地域	18	38.9	33.3	5.6	38.9	11.1	22.2	22.2	5.6	22.2	11.1	22.2	5.6	5.6	
一志地域	67	49.3	38.8	4.5	43.3	10.4	19.4	17.9	25.4	20.9	11.9	10.4	4.5	1.5	
白山地域	58	39.7	39.7	5.2	44.8	15.5	25.9	13.8	15.5	13.8	19.0	19.0	1.7	6.9	
美杉地域	35	48.6	40.0	8.6	42.9	11.4	25.7	11.4	11.4	11.4	5.7	8.6	2.9	11.4	

問36 高齢者が社会参加しやすいようにするために、地域としてどんなことに取り組んでほしいと思いますか。(〇は2つまで)

地域の見守りや助け合いが大切だと思う人が多い

高齢者の社会参加のために地域で取り組むべきことをみると、「地域の人の見守りや助け合い」が39.2%と最も高く、次いで「介護者や介護を必要とする方への支援」が35.0%となっています。

年齢別でみると、「退職後の地域貢献(活動)などの場の提供」は40歳代で高くなっています。

居住地別でみると、「地域の人の見守りや助け合い」は美杉地域で高く5割を超えています。また、香良洲地域では「病院への通院などの際の外出支援」が高く5割となっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	地域の人 の見守りや 助け合い	介護者や 介護を必要 とする方へ の支援	病院への 通院など の際の 外出支援	生きが いづく りへの 支援	退職後 の地域 貢献(活 動)な どの場 の提供	災害時 の助け 合い	その他	無回答
全体	1,339	39.2	35.0	23.9	32.0	23.8	21.4	1.1	3.9
18歳から29歳まで	140	37.9	30.7	17.1	35.0	25.0	22.9	2.9	1.4
30歳から39歳まで	181	41.4	33.1	21.5	33.7	32.6	18.8	1.1	1.7
40歳から49歳まで	190	31.6	39.5	25.3	33.7	35.8	14.2	1.6	1.1
50歳から59歳まで	243	36.2	38.3	21.8	33.3	28.4	18.5	0.8	2.9
60歳から69歳まで	311	42.8	30.2	24.8	31.2	22.5	24.8	1.3	4.8
70歳以上	265	43.0	38.5	29.4	27.5	6.4	26.8	0.0	7.2

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	地域の人の見守りや助け合い	介護者や介護を必要とする方への支援	病院への通院などの際の外出支援	生きがいづくりへの支援	退職後の地域貢献(活動)などの場の提供	災害時の助け合い	その他	無回答
全体	1,339	39.2	35.0	23.9	32.0	23.8	21.4	1.1	3.9
津地域	783	41.0	33.6	21.6	32.1	23.6	24.5	1.3	3.6
久居地域	162	34.6	44.4	25.3	33.3	26.5	14.2	0.0	3.1
河芸地域	86	43.0	34.9	24.4	39.5	23.3	16.3	1.2	1.2
芸濃地域	40	32.5	30.0	32.5	37.5	27.5	20.0	2.5	2.5
美里地域	19	15.8	47.4	21.1	26.3	21.1	36.8	0.0	0.0
安濃地域	59	32.2	25.4	22.0	32.2	27.1	27.1	0.0	5.1
香良洲地域	18	33.3	33.3	50.0	16.7	5.6	27.8	5.6	5.6
一志地域	67	38.8	37.3	22.4	37.3	23.9	16.4	0.0	1.5
白山地域	58	36.2	39.7	32.8	19.0	27.6	13.8	1.7	8.6
美杉地域	35	51.4	31.4	37.1	28.6	17.1	5.7	0.0	8.6

問37 障がいのある方が社会参加しやすいようにするために、地域としてどんなことに取り組んでほしいと思いますか。(〇は2つまで)

「障がいに対する理解」が大切だと思う人が多い

障がいのある人の社会参加のために地域で取り組むべきことをみると、「障がいに対する理解」が55.8%と最も高く、次いで「地域の人の見守りや助け合い」が29.2%、「介護者や介護が必要な方への支援」が27.6%となっています。

年齢別でみると、「障がいに対する理解」は30歳代、40歳代で高くなっています。

居住地別でみると、芸濃地域では、「障がいのある方とない方の交流」が他の地域に比べて高く3割となっています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	障がいのある方とない方の交流	障がいに対する理解	地域の人の見守りや助け合い	介護者や介護が必要な方への支援	病院への通院などの際の外出支援	趣味や余暇活動への支援	災害時の助け合い	その他	無回答
全体	1,339	15.9	55.8	29.2	27.6	14.7	13.1	16.7	1.6	3.4
18歳から29歳まで	140	21.4	60.7	20.0	25.0	9.3	11.4	15.7	3.6	1.4
30歳から39歳まで	181	15.5	66.9	24.3	28.7	10.5	15.5	13.3	1.7	1.7
40歳から49歳まで	190	20.0	65.3	25.8	27.9	11.6	8.9	12.1	5.3	1.6
50歳から59歳まで	243	13.6	54.7	31.3	29.2	14.0	13.6	17.7	0.4	2.5
60歳から69歳まで	311	15.4	48.9	35.7	28.0	16.4	16.1	17.7	0.3	2.9
70歳以上	265	13.6	48.7	30.2	26.8	21.1	10.9	21.1	0.4	7.5

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	障がいのある方とない方の交流	障がいに対する理解	地域の人の見守りや助け合い	介護者や介護が必要な方への支援	病院への通院などの際の外出支援	趣味や余暇活動への支援	災害時の助け合い	その他	無回答
全体	1,339	15.9	55.8	29.2	27.6	14.7	13.1	16.7	1.6	3.4
津地域	783	15.7	57.5	28.5	27.5	13.7	13.2	18.0	1.9	2.9
久居地域	162	14.8	56.8	34.0	32.7	11.7	14.2	13.6	0.0	2.5
河芸地域	86	11.6	44.2	38.4	25.6	18.6	18.6	15.1	1.2	3.5
芸濃地域	40	30.0	52.5	20.0	30.0	17.5	12.5	17.5	0.0	2.5
美里地域	19	10.5	63.2	10.5	36.8	26.3	5.3	26.3	0.0	0.0
安濃地域	59	13.6	52.5	35.6	25.4	16.9	11.9	18.6	0.0	1.7
香良洲地域	18	16.7	61.1	16.7	22.2	22.2	5.6	11.1	5.6	5.6
一志地域	67	17.9	59.7	22.4	20.9	13.4	13.4	10.4	4.5	4.5
白山地域	58	22.4	46.6	29.3	31.0	17.2	10.3	17.2	0.0	6.9
美杉地域	35	17.1	48.6	28.6	22.9	22.9	8.6	14.3	2.9	8.6

問38 子育てについて考えたとき、地域としてどんなことに取り組んでほしいと思いますか。

(○は2つまで)

「子ども同士が遊べる機会の充実」、「子どもの安全のための地域のパトロール」、「地域の子どもへの見守りと声かけ」が大切だと思う人が多い

子育てについて地域で取り組むべきことをみると、「地域の子どもへの見守りと声かけ」が44.2%と最も高く、次いで「子どもの安全のための地域のパトロール」が37.7%、「子ども同士が遊べる機会の充実」が34.6%となっています。

年齢別でみると、30歳代では「子どもの安全のための地域のパトロール」が高くなっています。

居住地別でみると、白山地域では「子育てグループなどの自主的な活動への支援」が高くなっています。河芸地域、安濃地域では「地域の子どもへの見守りと声かけ」が5割を超えています。また、芸濃地域では「子どもの安全のための地域のパトロール」が5割を超えています。

【年齢】

(単位：%)

	有効回答数(件)	子育てグループなどの自主的な活動への支援	子育てについて学習する場の充実	子育てを支援するボランティアの育成	地域の子どもへの見守りと声かけ	子どもの安全のための地域のパトロール	子ども同士が遊べる機会の充実	その他	無回答
全体	1,339	18.1	18.1	17.1	44.2	37.7	34.6	2.5	5.5
18歳から29歳まで	140	15.7	23.6	22.1	36.4	38.6	35.7	4.3	0.7
30歳から39歳まで	181	13.3	21.5	21.0	35.9	45.9	39.8	2.8	3.3
40歳から49歳まで	190	18.4	17.9	21.1	44.7	40.0	27.9	4.7	1.6
50歳から59歳まで	243	21.8	21.4	17.7	46.5	35.4	35.0	0.8	2.9
60歳から69歳まで	311	18.3	17.0	13.8	49.8	35.0	37.9	1.0	6.1
70歳以上	265	19.2	12.1	12.5	45.3	35.5	31.3	2.6	13.2

【居住地】

(単位：%)

	有効回答数(件)	子育てグループなどの自主的な活動への支援	子育てについて学習する場の充実	子育てを支援するボランティアの育成	地域の子どもへの見守りと声かけ	子どもの安全のための地域のパトロール	子ども同士が遊べる機会の充実	その他	無回答
全体	1,339	18.1	18.1	17.1	44.2	37.7	34.6	2.5	5.5
津地域	783	15.8	18.3	19.2	43.9	38.1	36.7	2.7	5.0
久居地域	162	19.1	18.5	14.2	47.5	37.7	29.0	1.2	7.4
河芸地域	86	16.3	18.6	12.8	53.5	32.6	30.2	1.2	8.1
芸濃地域	40	20.0	15.0	12.5	37.5	57.5	30.0	2.5	5.0
美里地域	19	26.3	21.1	5.3	36.8	26.3	42.1	10.5	0.0
安濃地域	59	11.9	18.6	15.3	52.5	42.4	27.1	3.4	3.4
香良洲地域	18	11.1	16.7	11.1	50.0	38.9	33.3	0.0	5.6
一志地域	67	17.9	22.4	23.9	37.3	32.8	34.3	3.0	3.0
白山地域	58	43.1	15.5	10.3	36.2	32.8	39.7	1.7	6.9
美杉地域	35	34.3	11.4	14.3	42.9	34.3	28.6	2.9	5.7